

SUGINAMI CITIZENS'

# 杉並区気候区民会議

CLIMATE ASSEMBLY

## 開催レポート

### 第4回：取組の内容と実現方法を考えよう

2024年6月8日（土）13:30～16:30 | 杉並区役所



#### 目次

- 1 | 実施概要・・・1
- 2 | 当日プログラム・・・1

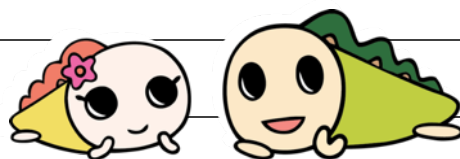
- 3 | 「目標」と「取組」の一覧・・・2
- 4 | グループワークの記録・・・5

# 1 | 実施概要

- 日時** 2024年6月8日(土) 13:30~16:30 (3時間)
- 場所** 杉並区役所 本庁舎 第4会議室 (杉並区阿佐谷南1-15-1、西棟6階)
- 目的** 第3回で出し合った2050年の気候変動対策が進んだ杉並区の「めざす姿」やその実現に向けた「取組アイデア」を踏まえ、テーマ別のグループに分かれて、気候変動に対する具体的な「目標」と「取組」を考えました。
- 参加人数** 52名(12グループ)

# 2 | 当日のプログラム

プログラム	時間		概要
はじめに	13:30	5分	本日の目的と進め方
	13:35	5分	第3回会議の振り返り 「めざす姿」と「取組アイデア」のまとめを紹介しました。
	13:40	5分	グループワークの進め方
グループワーク  *時間配分は目安です	13:45	30分	「めざす姿」や「取組アイデアのまとめ」を確認し、サブテーマに関する「目標」を考えよう グループのサブテーマに関連する「めざす姿」と「取組アイデアのまとめ」の内容を振り返り、具体的に達成すべき「目標」を考えました。
		95分	目標を達成するための「取組」を深めよう グループで設定した「目標」を達成するために必要な「取組」を出し合い、なぜそのような取組が必要なのかを深めました。
		10分	休憩
全体共有	16:00	25分	グループワークの成果を全体に共有しよう 各グループ2分程度で共有
まとめ	16:25	5分	まとめ・次回ご案内
	16:30		終了



### 3 | 「目標」と「取組」の一覧

グループ/サブテーマ	目標	取組タイトル
<b>■ エネルギー</b>		
1 家庭における 省エネ・再エネ	家庭でのエネルギーに関するお得になる情報を区民全員が知っている状態を目指す	<b>取組1</b>   お得に省エネ・再エネチャレンジ
	区内の家庭での太陽光発電の普及率を倍または30%アップする	<b>取組2</b>   近所の人たちとみんなで導入すれば怖くない発電
	新築・改修ともに戸建住宅・集合住宅の省エネ・再エネにつながる仕組みを充実させる	<b>取組3</b>   省エネ・再エネ住宅量産パッケージ
2 地域における 省エネ	unnecessary 電力消費を抑える	<b>取組4</b>   企業と連携をして消灯日を設ける
	日常生活の中に省エネを組み込む	<b>取組5</b>   床発電システムを駅や公共施設に導入する
	“エコ杉並”のブランディングをつくる	<b>取組6</b>   杉並区主催で自家発電運動会を開催する
3 地域における 再エネ	(全体目標) 杉並区内の電力を100%、120%再エネでまかなえるようにするために、	
	エネルギーの地産地消の割合を上げる	<b>取組7</b>   自分たちで小さくてもコツコツと積み上げて発電し、まちもつくり変えて、電力の地産地消を区全体で進める
	化石燃料由来の電力を再エネ由来の電力に切り替える	<b>取組8</b>   (仮) (化石燃料由来の電力を) 再エネ由来の電力に切り替える
	区内でまかなえきれない電力は、信頼できる地域・都市から調達する	<b>取組9</b>   交流自治体や地方と連携協力して再エネ電力を供給してもらう

グループ/サブテーマ	目標	取組タイトル	
<b>■ 循環型社会</b>			
4	リデュース： ごみ・食品ロスを減らす	行政・企業・飲食店が連携し、ごみ削減に効果的な取組を多数実施する	取組10   商店街でフードロスをテーマにしたハレの日の催しをつくる
		ごみに関する意識の改革につながるような、楽しく学び、体験する機会をたくさん創出する	取組11   杉並循環ラボをつくる
		世界一ごみの排出量が少ないまちを実現する	取組12   杉並式生ごみ循環システムをつくる
5	リユース： 繰り返し使う	アップサイクルや修理を促進し、粗大ごみを半減させる	取組13   RE プレイスの場をつくる
		リユース容器の利用を促進し、区民が日常的にリユース容器を利用している状態を実現する	取組14   杉並区量り売りストリート
		一度使ったモノのシェアを実現し、区民同士のコミュニティ形成も図る	取組15   杉並区0円均一 DAY を年に2回実施する
6	リサイクル： 再資源化を進める	(生ごみを再資源化することで) 可燃ごみの削減につなげるため、生ごみを堆肥化する区民・事業者を90%に増やす	取組16   杉並区内の生ごみからできた土をつくり、杉並ブランドとして商品化する
		まちの身近なところにリサイクルできる回収拠点や場がたくさんある状態を実現する	取組17   リサイクルの細分化を体験し、学べる場や機会を杉並区内につくる
		資源回収率 60%を実現するために、リサイクルのしくみやプロセスに関する区民の認知度や理解を80%以上にする	取組18   リサイクルについて目に触れる機会をまちの中に増やす
<b>■ みどり</b>			
7	区内の身近な みどりを守る	区民一人ひとりが「推しの樹林」を持つ	取組19   推し樹林48：選挙でみどりを選び、私有地を区民がつながって守る
		資本力がある企業が杉並のみどりを守り、先導的にみどりを創り、増やす	取組20   一定規模以上の企業が良いみどりをつくる制度をつくる／商店街のみどりを地域の力でサポートする
		地域のみどりのことに詳しい区民を増やし、みどりのことで詳しい人と地域の人がつながる機会を増やす	取組21   みどり先輩マッチングサービス&みどりめぐりツアー

グループ/サブテーマ		目標	取組タイトル
8	みどりを増やす	質の高いみどりを区民が享受できるようにする	取組22   歩いて10分森林浴できる杉並区
		自らみどりを増やしたいと思う人を増やす	取組23   各個人のみどりを増やすためのサポート充実
		誰も客観的なみどりの目標数値の存在を知らない人が多い状態から、緑被率目標と現状を知っている人を増やす	取組24   (仮) 緑被率の達成状況をPRし、みどりを増やすことを自分ごと化する
9	自然(みどり)の力を生かす	暮らしを豊かにするための公共のみどりに愛着をもって関わる人を増やす	取組25   公共のみどりをフィールドとした区民の活動に対して、場・金銭・コミュニティの側面から支援する
		住みやすさのシンボルとして(目に見えるみどりを図る)緑視率を30%にする	取組26   みんなで考え、つくり、関われるみどりを増やす、官民協働の仕組みをつくる
<b>■ 交通</b>			
10	自動車利用の低減	(配達や業務で使う) 商用車の移動を効率的にする	取組27   (仕事で使う自動車の移動を減らして) 商用「車」から商用「X」にする
		乗用車以外の交通手段で、杉並区内を南北に移動しやすくする	取組28   区内の移動を快適に！交通手段を増やして車を減らす
		自動車を使わないことによるメリットを増やし、自動車を使いづらくする	取組29   車を使わないメリットを増やす
11	徒歩・自転車の利用促進	1日に7,000歩以上歩く区民の割合を59%から70%に増やす	取組30   歩いて楽しく快適な環境を整える
		1日の区民の自転車利用時間を9.8分から15分に増やす	取組31   自転車で楽しく快適に走れる環境を整える
12	人と多様なモビリティの共生	南北も移動しやすい交通ネットワークをつくる	取組32   東西の移動だけでなく南北移動も省エネで
		モビリティの結節点としての駅を活用し、駅を単なる結節点から買う・憩う・遊ぶ・集う・学ぶ場にする	取組33   駅を人にやさしく付加価値の高い場にする
		歩きたくなるまちをつくる	取組34   推したくなるような四季折々で歩いて楽しい安全安心な緑をつくる

## 4 | グループワークの記録

### グループワークの進め方

第4回会議では、第3回会議で出し合った2050年の気候変動対策が進んだ杉並区の「めざす姿」やその実現に向けた「取組アイデア」を踏まえ、**テーマ別のグループに分かれて、気候変動に対する具体的な「目標」と「取組」を考えていきました。**4つテーマをそれぞれ3つのサブテーマに分け、12のグループに分かれてサブテーマごとに議論を進めました。(サブテーマは、第3回に参加者の皆さまが出し合った全11グループ分の「取組アイデア」を統合し、整理したものです。)

グループワークでは、サブテーマに関連する「めざす姿」と「取組アイデアのまとめ」の内容を振り返り、具体的に達成すべき「目標」を考えました。その後、「目標」を達成するために必要な「取組」を出し合い、なぜそのような取組が必要なのかを深めました。

\* 記録は、参加者の意見一つひとつを文字に起こして作成しています。ファシリテーターが記録した箇所については、意見の意図をわかりやすくするために一部表現を修正しています。

### グループ分けとサブテーマ





## ■ エネルギー

### 1 グループ | 家庭における省エネ・再エネ

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

#### 目標

---

##### 目標①

- エネルギーの使用量を家庭ごとに可視化＋エリアごとに可視化することで、比較による個人のやる気を向上させる（◎1、○3）
  - ・一般家庭の電気代やエネルギー使用量を50%削減
  - ・家庭毎で目標に対する進捗が可視化されている
- インセンティブが得られる
  - ・Kポイントがたまって楽しく無理ない生活
  - ・光熱費抑えると良いことがおきる
- 家族で楽しめる（○1）
  - ・家族と楽しめる状態をつくる
- エネルギーのお得情報を区民が知っている状態になっている（◎1、○3）
  - ・何をすれば省エネ再エネでお得！快適な生活！になるかを皆が当然のように知っている
  - ・ポータルサイトで費用対効果や改修期間等の数字の簡易シミュレーション
  - ・インフルエンサーにやってもらう

##### 目標②

- 太陽光発電の普及率30%増を目指す（○1）
  - ・太陽光発電30%増
  - ・ソーラーパネル設置
  - ・一般家庭の太陽光発電量を倍にする
  - ・導入にあたっての見積もり例を示す
  - ・使わないと損と思えるようなお得度を分かりやすく表示
  - ・お得度を分かりやすく表示

### 目標③

#### ●それぞれの家庭やマンションで省エネ再エネを導入するための改修プランをつくる (◎2、○1)

- ・既存：2050年までの個別住宅、集合住宅の省エネ、再エネ改修プランを2030年までにつくる
- ・新築：個別住宅の新築計画に省エネ再エネのガイドラインを設ける
- ・集合住宅はマンション理事会の大規模修繕の項目に入れる
- ・補助金や規制誘導（アメ or ムチ）
- ・杉並区は戸建も頑張る

#### ●マンションの一室でできる再エネが導入できる (○1)

- ・マンションの一室内でもできる再エネがある
- ・例：壁かけ太陽光パネル

### 全体に共通するもの

#### ●買い替えないでできる手軽さや低コストでできる工夫をアドバイスしてくれる (◎1)

- ・アドバイスしてくれる

#### ●補助金の確立

- ・補助金制度の確立
- ・家電など





- ・区の省エネ・再エネポータルサイト
- ・ポータルサイトシュミレーション
- ・アプリで状況把握
- ・スマホと繋がっていて、常にチェックできる
- ・エリア平均も見られる
- ・家計簿の光熱費版、自動入力で手間なし
- ・まちのあらゆるところに QR コード
- ・現状把握、お得情報
- ・家電の型番を入力すると最新製品に変えるとどれくらい省エネになるか表示される
- ・家庭毎とエリア毎に省エネレベルが可視化される

**●インセンティブが得られる、ゲームでミッションをクリアするなど、家族で楽しく省エネ・再エネ導入のチャレンジができる**

- ・子どもが好きなキャラクターと連携して、アプリでゲームみたいに省エネミッションがくる
- ・ポイント制度を導入する

**●AI を活用して、省エネ・再エネに関するアドバイスや質問に答えてくれるようなシステムをつくる**

- ・アンケートに答えると、AI が省エネ診断してくれて、エコのアドバイスをくれる

**●区が運営している既存のメディアを多重的に使い、インフルエンサー等の協力も得ながら多くの区民に知ってもらえるような有効な情報発信を行う**

- ・たくさんのメディアを使う
- ・情報発信の多重化：ポータル（区）、地域メディア、SNS、クチコミ、コマーシャル
- ・杉並区で伊東家の食卓のような番組をつくる
- ・杉並区/再エネアンバサダー：TikToker 等のインフルエンサーに協力してもらう



## 取組内容（何をする？）：

- エリアで数件まとめて太陽光発電を導入すればエリア割引が得られるようにして、情報交換しながら導入の検討ができるサービス**
  - ・太陽光発電の導入のハードルは、詐欺にあったら怖い、相場が分からないなどが考えられるので、近所の人たちとまとまって相談しながら、エリアで〇件まとまったら割引などのサービスがあると良い
  - ・エリアがまとまっているので、メンテナンスのコストも抑えられるかもしれない
- 既存のマンションに太陽光発電を導入できるように、補助金や設置義務などの仕組みを整える**
  - ・既存のマンションにソーラー設置義務 or 補助金
- 区のお墨付きの安心できる業者の登録制度や紹介制度を設け、相談窓口も合わせて設置できると良い**
  - ・パネルを設置したいが業者にだまされそうなので、安心の業者を紹介してもらう
  - ・相談先をつくる
  - ・業者の口コミサイトをつくる
- 気軽にできる太陽光発電を導入したときのシミュレーターをつくり、住宅の耐用年数に合わせて導入費用や改修期間がシミュレーションできると良い**
  - ・導入シミュレーターが簡単にできる
  - ・回収期間が算出できる
  - ・ランニングコストもかかる

## （進め方イメージ／関連の取組）

- 区が所有している公共施設や工作物にはすべて太陽光パネルを設置し、安心感につなげる**
  - ・区の所有の施設に設置する
- 太陽光発電のお得情報を区民に伝えられると良い**
  - ・太陽光パネルはお得ですよという情報を発信
  - ・補助金情報を区役所前・でんごんくんに掲示する
- 簡易的に導入できるペロブスカイトの開発を手伝うために、モデル地区での社会実験や、クラウドファンディングを実施する**
  - ・ペロブスカイトにクラウドファンディングする
- ハザードマップの太陽光版のような、太陽光パネルの設置に適した形状の住宅や土地の条件を公開する**
  - ・太陽光パネルを乗せやすい屋根、乗せにくい情報を公開
  - ・「このあたり効果大ですよ」が一目でわかる

●区が設置業者と Google マップなどで調査して太陽光を勧められる家に導入を推奨する

- ・区が設置業者と google map で調査して太陽光を勧められる家にお知らせ





## 省エネ・再エネ住宅を増やせるようにする

- ・区の紹介するリフォーム会社の再エネ・省エネの無料診断を受けるとリフォームに補助金をもらえる
- ・オンラインで区の専門家に相談できる（セミナー、個別窓口、随時実施）
- ・悪徳業者を排除するため、優良企業を紹介する
- ・新築、中古、戸建、マンションは省エネ・再エネプラン義務化
- ・修繕計画、建築計画
- ・コストをかけずに簡単にできる省エネの情報が欲しい
- ・リフォームで省エネ補助：外壁塗装、エコキュート

## ●既存の集合住宅には管理組合等の大規模修繕の項目として、省エネ・再エネに関することを義務化し、補助金の導入やアドバイザーの派遣をする

- ・大規模修繕時に項目として必須化（アドバイザー＋補助）

## （進め方イメージ／関連の取組）

## ●ペロブスカイト等の新技術を実証実験できるようなモデル地区を設定し、区民の参加型で効果を検証しながら導入可能性を広げていく

- ・省エネモデルエリアをつくる（エコタウン下井草）
- ・ペロブスカイトなど、新技術取組の、①区が斡旋して実証実験参加、②購入時補助



## 2 グループ | 地域における省エネ

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

### 目標

---

#### ●コミュニティ単位でエネルギーをつくるしくみをつくる

- ・公園などに自転車を設置し、人間が漕いでエネルギーをつくる

#### ●川の流れや大雨災害などの自然を用いたエネルギーに置き換え、電気使用量を減らす

#### ● unnecessary 電力消費を抑える (◎1)

- ・24 時間営業している店舗を減らす
- ・努力義務

#### ●全ての「すぎ丸」バスの屋根を太陽光パネルにする

- ・全バスが太陽光パネルになっている
- ・バス賃が少し減ると認知度が上がるかもしれない
- ・電車の屋根も太陽光パネルになると良い

#### ●“エコ杉並”のブランディングをつくる (○2)

- ・企業や事業者の取組を発信したり、ブランディングを支援する
- ・エコな企業を誘致する

#### ●気候変動に関することや杉並区内の取り組んでいることの認知度を上げる (◎2、○1)

- ・家庭や地域での取組の見える化
- ・エネルギーに関するお祭りやイベントを行う
- ・福男レースのエネルギー版として「エネルギー男（女）」など
- ・驚くようなことをする
- ・駅伝などのスポーツにして PR する
- ・若い人にも参加してもらいやすいようにする
- ・杉並区の取組をみんな知らないため、もっと省エネに関する発信をしてほしい
- ・家電の買い替え助成、グリーンカーテン、断熱に関することなど
- ・人力車を走らせることでエコにも観光にもなる

#### ●エネルギーの使用量をちゃんと把握をして、具体的にこれをやるとどれだけの効果があるのかを確認した上で、目標数値とその根拠が見える化する (○1)

#### ●日常生活の中に省エネの取組が組み込まれている (◎1、○1)

- ・ポイント制にすると、区民に対して数値で見える化できる
- ・住んでいる人にメリットがある方が、取組はまちに広がる

- ・地域振興券をもらえる
- ・建物をつくるときは、断熱法や喫煙所を設置しないなどの義務化ができているため、気候変動に対する取組も同じようにできると良い
- ・駅の改札でエネルギーをつくる

## 取組4

グループ 2 目標を達成するための「取組」を深めよう

エネルギー サブテーマ： 地域における省エネ

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

### 目標 不必要な電力消費を抑える

実現方法を 考えよう!

### 取組 タイトル 企業と連携をして消灯日をつくる

取組の内容 (何をする?)

- 企業とコラボレーションをする
- 杉並区みんがで早く寝る日をつくる
  - お店も定休日にするかも
  - ホテルを観望する (ホテルのタバ)
  - 3つやくだててもらう

なぜ杉並区に必要?

人材不足... 営業日減らすことで 企業が出店しやすくなるかもしれない

370Gにもなる 深夜営業エリア

海外では 静かにしてほしい時間帯があるからささる!

区役所にある

多めの強制... でもそこからゼロに世界に!!

不必要な電力消費を減らす

### 目標：

不必要な電力消費を抑える

### 取組タイトル：

企業と連携をして消灯日を設ける

### なぜ杉並区に必要？：

(要検討)

### 取組内容 (何をする?)：

● 企業とコラボレーションをし、営業所やお店などの営業時間を短縮し、まち全体で消灯する時間・日を設ける

・ 飲食店などでは人材不足と言われているため、消灯日を設けることで、営業日を減らしたり、営

業時間が短くなり、企業が出店しやすくなるかもしれない

- ・深夜営業をしない

### ●杉並区みんなで早く寝る日・消灯する日をつくる

- ・区民が夜まちに出かけない環境ができると、お店も定休日にしたりと、深夜営業を控えるかもしれない

### ●暗がりを楽しむ企画として、ホテルを鑑賞やろうそくだけで過ごす夜、星空観測などを提案する

- ・暗がりを楽しむ
- ・星空
- ・アナログに戻る
- ・電力を使う場所を集中化させるために、区役所で夜集まれる企画を実施する
- ・海外では静かにしなきゃいけない時間を設けている国があるのでできそう
- ・ unnecessary 電力消費を減らす
- ・多少の強制が必要になるが、そこからモデル・世界になれると良い

## 取組5

グループ 2 目標を達成するための「取組」を深めよう

エネルギー サブテーマ：地域における省エネ

第4回 杉並区熟練区民会議 | 2024.06.08

**目標** 日常生活のなかに省エネが組みこまれている

実現方法を 考えよう!

**取組** 床発電システムを駅と公共施設に導入する

タイトル

取組の内容 (何をやる?)

● 自家発電をすると、杉並区の暮らしに使える お得がもらえる  
→ ポイント、地域振興券などがもらえる

なぜ杉並区に必要?

● 区内でエネルギーをつくる

床発電システム → 駅 → 道路  
→ 公共施設 → 駐車場

太陽光パネル → 迂回するバスの屋根をかえる → バイパスの屋根  
→ 自転車の屋根

Abixmit → 路面太陽光を公園などに設置

### 目標：

日常生活の中に省エネを組み込む

### 取組タイトル：

床発電システムを駅や公共施設に導入する

### なぜ杉並区に必要？

- 区内でエネルギーをつくり、置き換えることができるようになる

### 取組内容 (何をやる?)：

- 自家発電に参加をすると、杉並区の暮らしに使えるお得なポイントや地域振興券などがもらえるようにし、多くの区民が参加する取組にする
  - ・ ポイント、地域振興券などがもらえる

●**床発電システムを駅や公共施設など、交通量が多い箇所に設置することで、日常の中に発電する取組を取り入れることができる**

- ・ 駅や道路、公共施設、駐車場などは交通量が多そう

●**太陽光パネルを公共施設や公共交通に設置する**

- ・ すぎ丸のバスの屋根やバス停、駐輪場の屋根を太陽光パネルに換える
- ・ 公園などに設置している路面太陽光を増やす
- ・ ペロブスカイトという太陽光パネルがあるがまだ普及させるには時間がかかる

## 取組6

グループ  
2

目標を達成するための  
「取組」を深めよう

エネルギー

サブテーマ：  
地域における省エネ

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

### 目標 “エコ杉並” のブランディングをつくる

実現方法を 考えよう!

### 取組 タイトル 杉並 自家発電 運動会の開催

取組の内容 (何をやる?)

① エコな取組の認知度をあげる

② イベントを行う

→ 駅伝、お祭り、コンサート

→ 自家発電を競う

杉並区運動会

抽選

地域のコミュニティ強化すると  
何か行動を動かせる

企業様

学校

楽しいことを表に  
しづらいことを表の裏

人が集まるイベントで  
エネルギーの使用量や  
数値目標などを紹介する

賞がもらえる  
ポイントも増

なぜ杉並区に必要?

① 人口が減らないように  
暮らしたいと思えるまちにする

② 取組を多くの人に知ってもらう

③ 杉並のポテンシャルを活かす

目標：

“エコ杉並”のブランディングをつくる

取組タイトル：

杉並区主催で自家発電運動会を開催する

なぜ杉並区に必要？：

- 楽しく気候変動対策の取組ができ、若い世代が暮らしたいまちにすることで人口減少を防ぐ
  - ・ 人口が減らないように暮らしたいと思えるまちにする
- 民間主催だと営利目的のように感じて参加しにくいいため、杉並区が主体になることで、取組を多くの人に知ってもらうことができる
- 杉並のポテンシャルを活かす



## 取組内容（何をする？）：

### ●エコな取組の認知度を上げるため、区民が参加したくなる楽しい催しを行う。エネルギーの使用量や目標数値なども紹介する

- ・楽しいことを表にし、難しいことは参加したら知れるなど工夫する
- ・駅伝やお祭り、コンサートなどのイベントを実施する
- ・人が集まるイベントでエネルギーの使用量や目標数値などを紹介する

### ●杉並区主催で、区民、学校、企業が参加できる地域対抗の自家発電運動会をする。地域コミュニティの強化にもつなげる

- ・地域のコミュニティ強化をする、何か取組を行うときに、区民の行動を促しやすくなる
- ・抽選で参加できる
- ・企業枠を設けて、企業がエコな取組をPRできたり、スポンサーになってもらう
- ・学校にも参加してもらう
- ・自家発電を競うことで、行動を起こすモチベーションになるのではないかな

## 3 グループ | 地域における再エネ

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

### 目標

---

#### 全体的な目標

- 杉並区内の電力を 100%、120%再エネでまかなえるようにする

#### 具体的な目標

- 杉並区内でエネルギーの地産地消の割合を上げる
- 化石燃料由来の電力を再エネ由来の電力に変える
- 交流自治体地方と連携協力する

# 取組7

グループ 3 目標を達成するための「取組」を深めよう

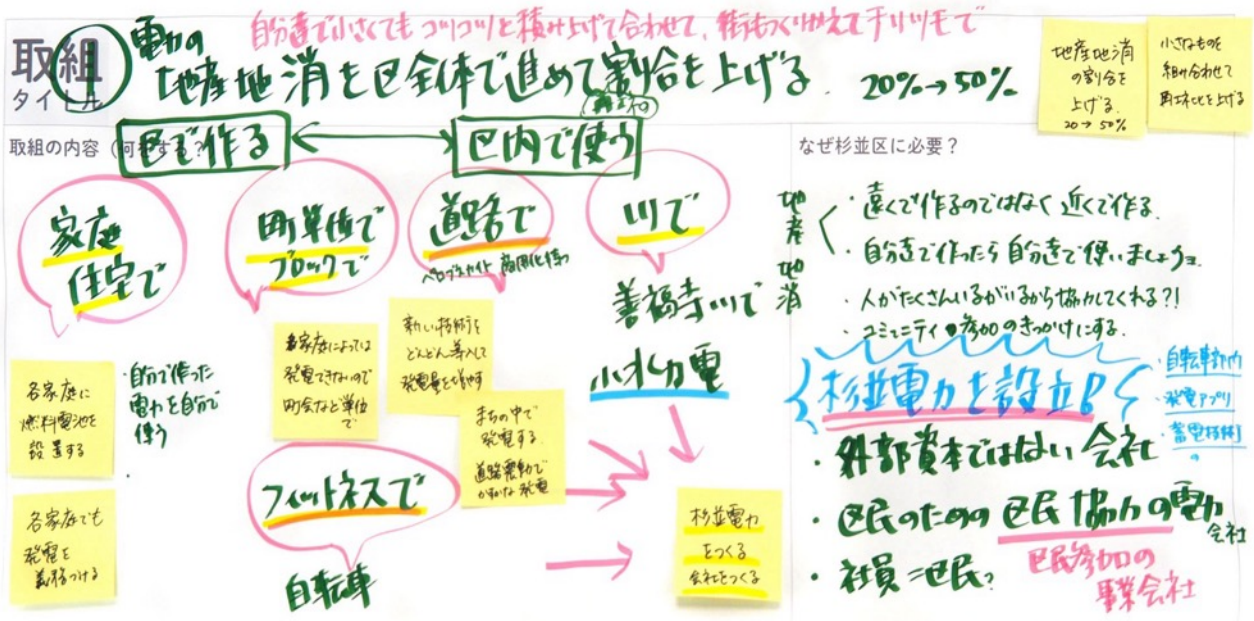
## エネルギー

サブテーマ：地域における再エネ

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 杉並区内の電力を100%、120%再エネでまかなえるようにする。

実現方法を考えよう！



\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

### 目標：

杉並区内の電力を 100%、120%再エネでまかなえるようにするために、エネルギーの地産地消の割合を上げる

### 取組タイトル：

自分たちで小さくてもコツコツと積み上げて発電し、まちもつくり変えて、電力の地産地消を区全体で進める

### なぜ杉並区に必要？：

●遠くの他の自治体で電力をつくらせるより地産地消が良いため

- ・遠くで電力をつくるのではなく、近くでつくるほうが環境面、防災面で良い

- ・住宅地は発電設備がなく計画停電で優先されないため災害時に自主電源が必要
- ・自分達で作ったものを自分達で使い、他人任せではない自立・自律につながる
- ・人がたくさんいるから協力すれば力になるのではないか！？
- ・コミュニティ参加のきっかけにもなって良い
- ・外部資本ではないほうが区民に還元される

## 取組内容（何をする？）：

### ●区内の戸建て住宅・集合住宅で電力をつくって各家庭で使う（つくる・貯める・使う）

- ・各家庭に燃料電池を設置する
- ・自分で作った電力を自分で使う
- ・各家庭でも発電を義務づける

### ●町単位で、街区単位で電力をつくって使う（つくる、貯める、使う、災害に備える）

- ・家庭によっては発電できない住宅もあるので、町会など単位で創電し災害にも備える

### ●新しい技術を導入して、道路や公共施設などでも電力をつくる

- ・まちの中で発電する
- ・ペロブスカイトの商用化を待つ
- ・新しい技術をどんどん導入して発電量を増やす
- ・道路振動でかすかな発電ができる技術がある

### ●善福寺川で小水力発電をする

- ・善福寺で小水力電

### ●フィットネスなどで健康づくりをしながら発電し蓄電して使うしくみをつくる

- ・自転車

### ●エネルギーの地産地消事業会社「杉並電力」を設立する。区民のための、区民が協力する「区民参加型」の電力会社にする

- ・区内の発電、売電事業やそれに関わるソフトに関しても管理運営する
- ・区民のための区民が協力する電力会社、区民参加の事業会社
- ・社員＝区民とする
- ・区民債？区民株？を発行する
- ・バーチャル会社で建物などはなくても良い、組織、事業体があれば良い
- ・自転車部門
- ・発電アプリ開発
- ・蓄電技術開発

## 取組8

グループ  
3

目標を達成するための  
「取組」を深めよう

エネルギー

サブテーマ：  
地域における再エネ

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 杉並区内の電力を100%-120% 再エネでまかなえるようにする。

実現方法を

考えよう!

### 取組② 再エネ由来の電力に切り替える

取組の内容 (何をやる?)

再エネ  
由来の  
電力にあ

再エネ由来の電力に切り替える

③新規事業者への  
規制に補助金  
を頼む? →

なぜ杉並区に必要?

もっと良い案はないか?

① 選択肢があること周知

② 促進策を行政が打つ < 補助金  
ポイント ... 行政以外



\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

#### 目標：

杉並区内の電力を 100%、120%再エネでまかなえるようにするために、  
化石燃料由来の電力を再エネ由来の電力に切り替える

#### 取組タイトル：

(仮) (化石燃料由来の電力を) 再エネ由来の電力に切り替える

#### なぜ杉並区に必要？：

- 区内の住宅、集合住宅、商業施設、道路、公共施設全部を使っても電力需要を 100%まかなえないので、調達を化石燃料由来の電力から再エネに切り替えることで対応するのが現実的。

## 取組内容（何をする？）：

### ●再エネ由来の電力に切り替える選択肢があることを広く周知する

- ・再エネ由来電力に切り替える選択肢があることを周知する

### ●再エネ由来の電力への切り替えを後押しするインセンティブをつくる

- ・行政が促進策を打つ
- ・補助金をつける
- ・個人が取り組む促進策としてポイント制を導入する

### ●新規事業者や既存事業者への規制、補助金等で再エネ化を誘導する

- ・新規事業者はもちろん既存事業者にも規制と補助金で誘導する  
→お金頼みになってしまうのでもっと良い策はないか？考える必要はある



# 取組9

グループ **3** 目標を達成するための「取組」を深めよう

## エネルギー

サブテーマ：  
地域における再エネ

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.06

---

### 目標 杉並区内の電力を100%・120%再エネでまかなえるようにする。

実現方法を 考えよう!

#### 取組タイトル ?どこにある エネルギーを売りたい 杉並区民会

供給してもらおう

## 姉妹自治体や地方と連携協力して再エネ電力を得る

取組の内容（何をやる?）

再エネ  
・区内で賸余した分を  
域外から調達する

※  
・  
・

野菜・米を買い取り  
住宅  
人手

※  
・  
・

↑

↓

杉並電力が  
とらとめる  
→ 配電

杉並電力が  
とらとめる  
→ 配電

地域産物  
・ スーパーも  
売す。  
・ 今以上に  
産業 交流する

なぜ杉並区に必要?

- ・ 発電施設がない住宅地である杉並にとって

(災害の時に備えるために)

(自給自足)

(自前) 自己発電

・ 自前の発電施設を  
持つ 配電

\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

### 目標：

杉並区内の電力を 100%、120%再エネでまかなえるようにするために  
区内でまかなえきれない電力は、信頼関係のある地域・都市から調達する

### 取組タイトル：

交流自治体や地方と連携協力して再エネ電力を供給してもらう

エネルギーを起点にした交流自治体との協力

### なぜ杉並区に必要？：

- ・ 発電施設がない住宅地である杉並にとっては、災害の時に備えることが必要
- ・ 補助金任せではコストがかかりすぎる。補助金ではない誘引事業が必要
- ・ 区内にはないような自然豊かな地域とつながれば教育にも良い
- ・ なぜ再エネかなど、子どもから大人まで意識醸成と環境教育がもっと必要

28



## 取組内容（何をする？）：

### ●交流自治体と電力だけでなく食糧や産業交流など幅広く相互に助け合う

- ・区内で賄えない再エネ分を域外から調達する
- ・補助金任せではコスト高になるので、友好関係を築いて需要供給のモチベーションを高める
- ・電力だけではない、若手の交流、教育体験を日頃から行い、顔の見える関係づくりをする
- ・食糧（野菜、米）など地方の産品を区内スーパーで日常的に売る
- ・災害時には被災者住宅に空き家を提供する
- ・農作業の手伝いにつけける
- ・美味しいもの、楽しくやれる何かで交流する
- ・ふるさと納税以上の関係、今以上にちゃんと関係をつくる
- ・近郊の都市と遠い都市、多方面に交流自治体を持ってリスク分散する
- ・地域産物をスーパーでも売る
- ・今以上に産業交流する

### ●電力事業・交流事業を企画運営する事業会社「杉並電力」をつくる

- ・南伊豆の区有地は断念したが自己託送できると良い
- ・区民債で自前の発電施設を持つ
- ・杉並電力がとりまとめる
- ・区民に還元するしくみで運営する

## ■循環型社会

### 4 グループ | リデュース：ごみ・食品ロスを減らす

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

#### 目標

---

##### ●「ごみ」という概念をなくす

- ・「ごみ」という概念をなくす
- ・捨てるではなく、「転生」
- ・捨てた後の活用先を考える意識を身に付ける
- ・杉並区内で生産・循環する
- ・ペットボトルのごみを3Dプリンターでベンチにする楽しい事例（鎌倉市）がある
- ・コンポスト（個人だと上手にできない）→堆肥で作った野菜をもらえる

##### ●家庭からのごみを大幅に減らす

- ・家庭のごみを半分にする
- ・計画的に買い物をする
- ・素材を使いきる工夫をする

##### ●企業、飲食店、行政の取組・連携

- ・大量生産の見直し
- ・カーボンポジティブな行政
- ・ごみ削減プロジェクトを1年に100個実施する
- ・飲食店のロスが減る
- ・見切り品を安く売るしくみ

##### ●子どもも大人も楽しく学び、体験することでマインドチェンジ

- ・リデュースを意識できる区民が育つ授業
- ・小学生や未就学の子でも食品ロスについて考える（現在は高学年から）
- ・大人には、行動チェンジにつながるメリットが必要かもしれない
- ・本当にこれはいい！と言い切れるような、無意識にごみを減らせるようになるしくみが必要

## 取組10

グループ 4 目標を達成するための「取組」を深めよう

循環型社会

サブテーマ：リデュース：ごみ・食品ロスを減らす

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 行政・企業・飲食店が連携し、効果的な取組が行われている。

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル フードロステーマに **商店街にハレの日** をつくる

取組の内容 (何をする?)

なぜ杉並区に必要?

商店街も元々! フードロス取組体験!

商店街が 多い。

商店街の 小さな店舗に 協力してもらえり

商店街で 食品ロスを 減らすため。

フードロス 削減効果。

区ぐるみの 取組に ある。

エリアごと 週か月に 行われている。

フードロス 5もある。 たくさん 多い。

### 目標：

行政・企業・飲食店が連携し、ごみ削減に効果的な取組を多数実施する

### 取組タイトル：

商店街でフードロスをテーマにしたハレの日の催しをつくる

### なぜ杉並区に必要？：

- ・杉並区は商店街が多いことが特徴
- ・商店街の小さな店舗に協力してもらえると良い

## 取組内容（何をする？）：

### ●商店街も元気になるようなフードロスの取組を体験できるイベントを区ぐるみで実施する

- ・商店街で食品ロスを減らすフェア
- ・フードロス削減都市
- ・区全体（地域ぐるみ）の取組にする
- ・エリアごとに週替わりで行われている
- ・フードロス号もある
- ・キッチンカーで安く提供できる

## 取組11

グループ 4 目標を達成するための「取組」を深めよう

サブテーマ: リデュース：ごみ・食品ロスを減らす

第4回 杉並区気候市民会議 | 2024.06.05

循環型社会

目標 意識の改革につながるような、楽しく学び、体験する機会をたくさんあるまで。

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル 杉並循環ラボをつくる

取組の内容 (何をする?)

- オンラインサテララボの意見交換の企業も参加
- 企業が個別に区民のアイデアを集める場所をつくる
- もらってください! かがやい、いろいろな場所
- 公共施設など
- 市民マラソン企業と一緒に実施できる
- ゴミからモノをつくる
- こわれたモノを修理する
- 空き家を利用できるという
- 区民が集まる施設があるハコをつくる

なぜ杉並区に必要?

- 住んでいる人からデータを集める

### 目標：

ごみに関する意識の改革につながるような、楽しく学び、体験する機会をたくさん創出する

### 取組タイトル：

杉並循環ラボをつくる

### なぜ杉並区に必要？：

- ・住宅地が多く、住んでいる人からデータを集めることができる

## 取組内容（何をする？）：

### ●企業が生活者のニーズに応じてサービスや商品を開発・展開する、循環型社会をテーマにしたリビングラボをつくり、ごみの概念が変わるような取組を行う

- ・オランダを手本にしたサーキュラーエコノミーのリビング・ラボ（鎌倉市にリサイクリエーション慶應鎌倉ラボがある）
- ・企業が集まり、区民のアイデアが集まる場所をつくる
- ・区民プラス企業が一緒に考えて行動できる
- ・ごみからモノをつくる
- ・こわれたモノを修理する
- ・杉並は家の前やいろんな場所で「もらってください」と不用品を置いてある場所が多いので、公共施設などでもできるといい
- ・空き家を利用できると良い
- ・区民が集まる施設があるので活用する

## 取組12

グループ 4 目標を達成するための「取組」を深めよう

循環型社会

サブテーマ：リデュース：ごみ・食品ロスを減らす

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 **世界1ごみの排出量が少ないまち**

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル **杉並式生ゴミ循環システムをつくる。**

取組の内容 (何をする?)

生ゴミ → 工業用コンポスト → 堆肥野菜、区民にポイント。

スーパーの価格が安くなる。 → コンポストの野菜を → 家の中での栽培キット → 量り売り。

回収した生ゴミを食品ロスとして処理できる。 → 3Dプリンタで食品/ミライの食料。

なぜ杉並区に必要?

2番ではダメだから。昔から革新的な考え方を持っており、市民力が高い。

### 目標：

世界一ごみの排出量が少ないまちを実現する

### 取組タイトル：

杉並式生ごみ循環システムをつくる

### なぜ杉並区に必要？：

- ・ 23区で2番ではダメだから。そして、都内よりも世界で1番を目指すことに意味がある  
(\*最新のデータでは、杉並区の排出量は23区で最も少ない区であるため、表現の修正が必要)
- ・ 昔から革新的な考え方を持っており、市民力が高い

### 取組内容 (何をする?)：

- 生ごみ → 工業用コンポストに集約 → 堆肥化して野菜を育て、区民に野菜やポイントを提供する
- ・ 回収した生ごみをまとめて処理できる



- ・コンポスト→野菜をもらえる
- ・家の中で、栽培キットで野菜を育てる

### (その他に議論した取組内容)

- ・3D プリンタで食品をつくることができる！ミライの食事
- ・スーパーの価格が安くなる仕組み
- ・量り売りが多くなるといい

## 5 グループ | リユース：繰り返し使う

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

### 目標

---

#### ●リユース容器での販売を推進する

- ・リユース容器での販売を区内で推進している（企業・区の広報）
- ・持ち込みの容器をテイクアウトで使う

#### ●リユースの取組の広報に力を入れる

- ・個人では、衣類や飲料容器を大切に使うよう広報する

#### ●アップサイクルや修理ができる拠点ができる

- ・アップサイクルアートの中心になる＋アーティストレジデンス
- ・アーティストとコラボしてもらう
- ・粗大ごみ半減

#### ●一度使ったモノをシェアする場をつくる

- ・想いをシェアする
- ・まだ使える子ども用品、不用品を必要な人に使ってもらえるシステム
- ・本当に必要としている人の元に物がいくように
- ・ネットだと思ったものと違う
- ・学校・自治体0円均一で家の前に並べてご近所同士で、不要になったモノを必要な人が使っている区
- ・モノのシェアも行うスペースを区内に13ヶ所つくる
- ・お店でつながる絵本
- ・杉並区の地域性を考えて、図書館
- ・日本版「クリーニングデイ」
- ・フィンランドの取組
- ・カレーのレシピ
- ・年に何回かする
- ・杉並区主催のフリーマーケットをひらく
- ・環境活動推進センター

# 取組13

グループ  
**5**

目標を達成するための「取組」を深めよう

## 循環型社会

サブテーマ：  
リユース：繰り返し使う

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

**目標** アップサイクル 修理 できる拠点をつくろう!

**取組**  
タイトル RE プレイスの施設をつくる

取組の内容 (何をやる?)

The mind map details the following points:

- 実現方法を考える!** (Consider implementation methods!)
- 杉並区にゆかりのあるアーティストにリメイク、コラボしてバージョンアップ!** (Collaborate with artists from Suginami for remaking/upgrading!)
- 一度使ったもの** (Used once items)
  - ・使ったもの (Used items)
  - ・使わないもの/壊れたもの (Unused/broken items)
  - 江戸の場で利用する (Use in Edo-style venues)
- 回収/収集** (Collection)
- 見直す/オークションする** (Review/Auction)
- STEP1**
  - キャンペーンをする → この場では (やる?) / 企業コラボ / 912.70 / Fix? CM? / YouTube
- なぜ杉並区に必要?** (Why is it necessary in Suginami?)
  - 道具・大衆のもの (Tools/Popular items)
  - 修理に使う (Use for repair)
  - 技術の伝承 (Transmission of skills)
  - 区民で共有!! (Share with citizens!!)
- 広報** (Publicity)
  - ・広報誌 (SNS)
  - ・新聞
- その他** (Others)
  - ・世の中!!
  - ・働き方!!
  - ・3D!!
  - ・3D!!

\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

### 目標：

アップサイクルや修理を促進し、粗大ごみを半減させる

### 取組タイトル：

REプレイスの場をつくる

### なぜ杉並区に必要？：

- ・杉並区にはアーティストがたくさんいるので、コラボレーションできる
- ・一度使用して、使わないものを区民同士でシェアできる

## 取組内容（何をする？）：

### ●使えるモノ、使えないモノの分別をする

- ・一度使ったものはこれからも使えるもの、使えないものに分別し、使えるものはシェアの場で利用する
- ・使えないものは回収収集する

### ●アーティスト、学生、企業などとコラボレーションをしてアップサイクルする

- ・杉並区にゆかりのあるアーティストとコラボレーションしてバージョンアップさせる
- ・アーティストだけでなく、区内にいる制作系の学生や業者ともコラボレーションする
- ・出来上がった製品は再度販売するか、もしくはオークションをする

### ●モノを修理してくれる「モノのお医者さん」を設置する

- ・道具や大事なモノを修理してくれるまちのお医者さんを設置する
- ・おもちゃや家電の修理ができるモノのお医者さんの診察を月1程度で開催する
- ・モノのお医者さんを利用すると区民が再度使うことができる

### ●活動を普及させるために広報紙や新聞広告を活用する

- ・区民は広報紙を一番見ているため、広報紙を活用する
- ・新聞広告を活用する

### ●活動を普及させるために世代別に働き世代、子育て世代、子ども、若者などへ向けて普及キャンペーンを実施する

- ・ゴミ捨て場にポスターを貼る
- ・サンリオなど波及効果のありそうな企業とコラボレーション製品を作る
- ・タイアップドラマやCM、YouTubeなどを活用する

# 取組14

グループ  
**5**

目標を達成するための「取組」を深めよう

## 循環型社会

サブテーマ：  
リユース：繰り返し使う

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標

リユース容器 量り売り ウォーターサーバー を販売・利用促進する!

実現方法を

考えよう!

取組  
タイトル

杉並区量り売りストリート

取組の内容 (何をやる?)

店舗でリユース容器の販売を促進する

福祉施設は杉並区に多い

量り売りの販売促進のアドボカシー

企業が分たけ買えるよう、量り売りを促進する例：減額、送料

量り売りの販売促進のアドボカシー

入水物の場合、飲料や物は量り売りを促進する。

コンビニ 住宅地 駅前店舗 量り売りストリートが... できる?

ウォーターサーバーと(200ml)設置 (商業施設など)

ウォーターサーバー 区施設 区公園での販売

ウォーターサーバーの設置場所の検討

<場所> 区施設、バス停、公園、商業施設、駅

自動販売機と同レベルの町中でのウォーターサーバー

人が通らない、導線のないところでの設置

食品ロス削減のため、下品に販売

なぜ杉並区に必要?

× ショッピング街、空き店舗の多い商店街で量り売り

\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

### 目標：

リユース容器の利用を促進し、区民が日常的にリユース容器を利用している状態を実現する

### 取組タイトル：

杉並区量り売りストリート

### なぜ杉並区に必要？：

- ・ 空き店舗の多い商店街の地域課題を解決するきっかけになる

## 取組内容（何をする？）：

### ●企業を誘致し、杉並区に来れば量り売りで買うことができる商品を充実させ、量り売りを促進する

- ・量り売りでの販売を進めフードロスを削減する
- ・量り売りモールを作り、企業を誘致する
- ・大企業を誘致し、普段パッケージに入ったものでも杉並区に来ると量り売りで買うことができるようにする
- ・洗剤やお菓子など量り売りできるものは必要な分だけを買えるようにする
- ・ボトルを持参すれば、飲み物も量り売りができるようにする

### ●杉並区内で空き店舗の多い商店街と協働で取り組み、商店街活性化の一助になるようにする

### ●量り売りとともに、リユースボトルの利用を促進するためウォーターサーバーを人が集まる各所に設置する

- ・ウォーターサーバーを区の施設、公園、公共交通機関の各駅、商業施設などを含む1,000ヶ所設置することを目標にする
- ・自動販売機の数と同じくらい、町中にウォーターサーバーを置く
- ・ウォーターサーバーの設置場所が区民に伝わるような案内をする
- ・人が通りやすい導線でのウォーターサーバーを設置
- ・店舗設置はお客さんに来てもらうきっかけとして使ってもらう
- ・食料品を売っていないお店に声かけをする

### ●杉並区内の店舗へリユース容器の使用を促進する

- ・店舗でリユース容器での販売を進める
- ・mottECOを利用できる店舗の拡大をする

# 取組15

目標 一度使ったモノをシェアする仕組みをつくろう!

実現方法を 考えよう!

**取組タイトル** 0円均一デーを <sup>交通</sup> 杉並区全国に <sup>しころう。</sup> 年に2回実施する

**取組の内容 (何をする?)**

- ① クリーニング
- ② 0円均一 (年に2回)

**無償** 軒先に出す 車を歩いて コミュニケーションを とらねばならぬ。 年に1回 (ごみ袋の回収)

**有償** 杉並区主催 イベント 出店する人は 区民のみならず 区外の人にも参加する。 杉並区民協会の イベント。 既存の方策に手をつける。 あわら補助(0円均一) 大道茶(0円均一) → いまさら 福新堂など

**なぜ杉並区に必要?**

- ・ 区民は必須である。 コミュニケーション重視
- ・ コミットする (思い出し・イベント)

\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

**目標：**

一度使ったモノのシェアを実現し、区民同士のコミュニティ形成も図る

**取組タイトル：**

杉並区0円均一 DAY を年に2回実施する

**なぜ杉並区に必要?：**

- ・ すでに一部地域ではやっている取組なので、すぐに取り組むことができそう
- ・ 近隣で顔の見える関係性、地域コミュニティ形成のきっかけになる
- ・ 既存の杉並区のイベントが活用できる



## 取組内容（何をする？）：

### ●年に2回、家の軒先に不用品を出して、区民同士でモノの交換、循環をできるようにする

- ・クリーニングデイというフィンランドの事例がある
- ・0円均一という取組をすでに自治体が行なっている
- ・軒先に不用品を出す
- ・まちを歩いてコミュニケーションを取りながら行う
- ・エリアで開催日を分ける
- ・交通にも関連するが、その日は一日歩行者天国にして、まちを巡ってもらうようにする
- ・衣替えの時期に半年に1回でも良い
- ・その日は必ず在宅して、コミュニケーションを重視する
- ・出品するモノの思い出やエピソードも伝えられると良い

### ●出店は区民限定の杉並区主催フリーマーケットを開催する

- ・杉並区主催イベントにする
- ・出店する人は区民限定にする
- ・阿波踊り（高円寺）、大道芸（高円寺）など既存のお祭りと同様開催にする
- ・企業出店、キッチンカーの飲食店ブース、子どもの遊ぶスペースなども設置し、区外の人に来てもらう工夫をする

## 6 グループ | リサイクル：再資源化を進める

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

### 目標

---

#### 全体的な目標

##### ●杉並区の資源回収率を 60%に上げる (○1)

- ・燃やせるごみからのリサイクル抽出率
- ・都内で最も高いのは小金井市で約 50%
- ・杉並区は 27.7% (2020 年度)

#### 目標①

##### ●生ごみをコンポストする、普及率を 90%に上げる (◎1、○3)

- ・生ごみを肥料にする
- ・コンポストの普及率 90%にする (区民の 90%がコンポストしている)
- ・飲食店もコンポスト

#### 目標②

##### ●公園など、身近なところに拠点回収がある (◎1、○4)

- ・公園にいろいろ分別できるごみ捨て場を作って子どもが友達とかと一緒に分別して捨てられるごみステーションにする
- ・公営のリサイクルステーションの設置数都内 No.1

##### ●細かく分別する、手間がかかるから買うときに気をつける

- ・細かく分別する
- ・今の 2 倍にするとリサイクル率○○%down

#### 目標③

##### ●どのようにプロセスされているか、何にリサイクルされるか？認知度を高める (◎3、○2)

- ・区民がリサイクルの実態を知っているかアンケートを実施して 80%以上の定着率を目指す
- ・環境負荷が高いものから優先的にリサイクルするなど、優先順位をつける
- ・何が効果的かわかる
- ・体験する

## その他の目標

### ●資源ごみがリサイクル品として有効利用される割合を 80%など、今よりも高く！

- ・資源ごみのリサイクル率 80%

### ●リサイクル製品を積極的に使う

- ・リサイクル率素材商品〇〇%
- ・飲食店の生ごみリサイクル率〇%
- ・役所の書類をリサイクルされた紙に

### ●アップサイクルを推進する

- ・衣類を燃えるごみにしない
- ・誰も使わない粗大ごみを資源としてつかう
- ・制服のリサイクル
- ・粗大ごみの活用率 80%

### ●リデュース：ラベルレスにして分別作業を減らす

- ・ラベルレスにすることで分別しやすくする

## 取組16

グループ  
**6**

目標を達成するための「取組」を深めよう

### 循環型社会

サブテーマ：  
リサイクル：再資源化を進める

第4回 杉並区筑城区民会議 | 2024.06.08

**目標** 可燃ごみは日頃の生ごみを90%の区民がコンポストして！  
事業者 してる！

実現方法を 考えよう!

*(made in suginami /*

**取組**  
タイトル **杉並ブランドの生ごみから土をつくり商品化する!**

取組の内容 (何をやる?)

**コンポストの活用方法**

増えたもの

- 樹木育が地域と認ける
- 建築・土木 素材の売却
- コンポストの活用

増えたいコンポストをつくりたい

**検討が必要**

- 活用方法
- 運び・回収方法

なぜ杉並区に必要?

- 可燃ごみの3割が生ごみ・食品由来のものなので、生ごみを再資源化することで可燃ごみの削減にもつなげたいため
- 微生物に頑張ってもらい、生ごみを土に返すことで循環させる。追加のエネルギー消費を必要とする生ごみ乾燥機などによる「ごみの減量」ではなく、本質的に資源循環を実現する必要がある
- 杉並区はみどり豊かで、今後も守って育てていくことを目指すため、化石由来の肥料などをつかわない環境に配慮した方法で進める必要がある。「みどり」と連携し、堆肥化した生ごみ・土を活かしたいため

### 目標：

(生ごみを再資源化することで) 可燃ごみの削減につなげるため、生ごみを堆肥化する区民・事業者を90%に増やす

### 取組タイトル：

杉並区内の生ごみからできた土をつくり、杉並ブランドとして商品化する

### なぜ杉並区に必要？：

- ・可燃ごみの3割が生ごみ・食品由来のものなので、生ごみを再資源化することで可燃ごみの削減にもつなげたいため
- ・微生物に頑張ってもらい、生ごみを土に返すことで循環させる。追加のエネルギー消費を必要とする生ごみ乾燥機などによる「ごみの減量」ではなく、本質的に資源循環を実現する必要がある
- ・杉並区はみどり豊かで、今後も守って育てていくことを目指すため、化石由来の肥料などをつかわない環境に配慮した方法で進める必要がある。「みどり」と連携し、堆肥化した生ごみ・土を活かしたいため

## 取組内容（何をする？）：

- 家庭や飲食店から集めた生ごみを堆肥化して、Made in SUGINAMI の土として商品化して売る
  - ・コンポストで作った土を商品化して売る
  - ・建築、土木素材として売却
- 公園の植栽や街路樹など、みどりがある公共空間で土を活用する
  - ・樹木育成地域を設ける
  - ・区の公園
  - ・街路樹、公園の植栽
- 堆肥化した土を区民が家庭や区民農園などで活用できるように配布する
  - ・肥料として区民に配布
  - ・区民農園で使う

## さらに検討が必要なこと：

- 堆肥化したコンポストの活用方法
- 生ごみの運び方、回収方法
- 「キエーロ」など、量が増えないコンポストを活用することで回収の必要性をなくす
  - ・増えないコンポストをつかう

## 取組17

グループ 6 目標を達成するための「取組」を深めよう

循環型社会

サブテーマ: リサイクル:再資源化を進める

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 (要検討!仮) 端点  
身近な所に回収拠点がたくさんある

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル 細分化したリサイクルを体験し、学ぶ場・機会をつくる

取組の内容(何をする?)

なぜ杉並区に必要?

### 目標:

まちの身近なところにリサイクルできる回収拠点や場がたくさんある状態を実現する

### 取組タイトル:

リサイクルの細分化を体験し、学べる場や機会を杉並区内につくる

### なぜ杉並区に必要?:

- ・家以外のまちの中でリサイクルを実施・体験できる場が少ない
- ・公園などにはごみ箱が設置されているが、リサイクルボックスはないため、そういう場所でも子どもと一緒にリサイクルを実施・体験しながら教えられるようにしたい
- ・「体験」をすることで「理解」や「学び」につながり、「日常」「当たり前」になっていくため、まずは体験する機会を増やす。徳島県上勝町の「HOTEL WHY」のように、リサイクルをはじめとする循環型な生活を、杉並区の日常の中でも体験できるようにしたい

## 取組内容（何をする？）：

### ●公園、駅、スーパー、公共施設など、日常生活の延長線上のまちのあらゆる場所でリサイクルできるように、リサイクルボックスを設置する

リサイクルができれば良い場所：

- ・図書館
- ・児童館 etc
- ・公園
- ・駅・駅ビル
- ・駅にリサイクル用（分別）ごみ箱
- ・コンビニ
- ・スーパー

### ●正しく分別されるように適正な管理が大事であるため、管理体制の構築も必要

- ・管理が行き届かない場所で、分別が正しくされないことが課題
- ・公園などの人目がないところはリスクが高い

### ●まずは公共施設の中など、管理体制や人の目がある場所で始める

### ●現状のリサイクル品目だけでなく、リサイクル先進自治体のように細分化されたリサイクルのしくみを体験することで、リサイクルの理解促進にもつなげる

- ・リサイクル率が全国2位の徳島県上勝町では、40種類以上などと細かく品目を分けて分別している

## 杉並区の職員から学んだこと

### ●可燃ごみとして回収される廃棄物の中で、リサイクルできるけど廃棄されているものは？

- ・3割が食品系のごみ（生ごみなど）
- ・紙ごみ・雑紙：窓付き封筒など、プラスチックと紙が混在しているため、切り分ける必要がある分けずに可燃に捨てられていることが多い。区役所では窓付き封筒も、窓部分を紙製にするなどの工夫をしている



# 取組18

グループ 6 目標を達成するための「取組」を深めよう

循環型社会

サブテーマ: リサイクル:再資源化を進める

第4回 杉並区実践区民会議 | 2024.06.08

目標 **リサイクルのしくみ・プロセスに関する区民の認知度(理解)を80%以上に引き上げる**

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル **リサイクルに関する知識(現状、目標、達成状況、ルール、プロセス)を特撮番組を通じて**

取組の内容(何をやる?)

- 人材を育てる (人材)
  - リサイクル専門講師による家庭増進
  - リサイクル不信解消
    - 履歴書に書くべき資源化
- 学校教育
  - 工場見学必須にする
- 達成度の目録化
  - 駅に毎月のリサイクル率が掲示される
  - 学校に杉並区のリサイクル率を掲示される(区民向け)
- 分別リサイクルの方法を周知
  - 回収品目、指示板(同じ位置に設置)
  - 町内会(回覧等)
- なぜ杉並区に必要?
  - リサイクルの必要性の理解を深める
    - 何故、どうリサイクルすればいいかの程度
    - 何故効果的か?
  - 杉並区はリサイクル率27%→60%に上げるため!
  - 効果的、効率的にリサイクルして環境の負荷を減らす
- QRコード
  - QRコード

## 目標:

資源回収率 60%を実現するために、  
リサイクルのしくみやプロセスに関する区民の認知度や理解を 80%以上に引き上げる

## 取組タイトル:

リサイクルについて目に触れる機会をまちの中に増やす

## なぜ杉並区に必要?:

- 杉並区の資源回収率は現状 27.7%で都内でも高くなく、都内最高の 50%からは程遠い。  
再資源化を進めるためには、資源回収率 60%を目指す
  - ・杉並区の資源回収率を 27%→60%に上げるため!
- 資源回収率を上げていくためには、リサイクルを実践する区民の協力が必要であり、リサイクルの正しい方法だけではなく、意義を知らない人をなくす必要がある
  - ・知らない人をなくす

- ・リサイクルの必要性の理解を深める
- ・入口として注意を引くことが大事

**●何をリサイクルすると最も効果的・効率的で、リサイクル製品がその後どのように活用されているかを知らない区民が多い。リサイクル率を高めていくには、その理解を深める必要がある**

- ・何がどう、どの程度リサイクルされているか？何が効果的か？
- ・効果的、効率的にリサイクルして環境への負荷を減らす

**取組内容（何をする？どこで？）：**

**●駅、学校、まちなかの掲示板、区の既存のアプリ、商品など、生活の中で日頃から目に触れるモノや場に、リサイクルの情報を掲載する**

- ・駅に毎月のリサイクル率が掲示される
- ・学校に杉並区のリサイクル率が掲示される（子どもを通じて家庭に知る）
- ・町内会で（回覧等）
- ・回収告知掲示板を町会掲示板と同じ位置に掲示
- ・アプリを普及させてクイズなど使う楽しいしかけを増やす
- ・なみすけのごみ出しマスターにクイズなど大人向け新コンテンツ追加

**●区内のリサイクルの現状、目標と達成状況、ルール、プロセスなどについて周知する**

- ・リサイクルの現状、目標、達成状況、ルール、プロセス
- ・達成度の見える化で続けるモチベーションアップにつなげる
- ・分別リサイクル方法を周知する

**（その他に議論した取組内容）**

**●まずは杉並でリサイクルされた商品から、商品に二次元コードをつけて、製造プロセスやリサイクル工程がわかるようにする**

- ・リサイクル製品にはリサイクル in 杉並とか買って二次元コードをつける、読み取るとリサイクルの行程が分かる、これを義務化する
- ・二次元コードからどこでつくられたかなどの製品プロセスのデータを知る
- ・まずは「Made in 杉並」の商品から義務化する

**●長期的には、人材を育てる**

- ・リサイクル専門の講師による啓蒙を増やす
- ・リサイクル大使任命
- ・履歴書に書けるような資格化

**●学校教育で清掃工場の見学を必須にする**

- ・学校教育

## ■みどり

# 7 グループ | 区内の身近なみどりを守る

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

## 目標

### 目標①：区民一人ひとりが「推しの樹林（私有のみどり）」を持って応援・保全に関わる

#### ●住民の一人ひとりがみどりの保全活動に参加できる

- ・住民の一人ひとりが参加できる
- ・種や苗を各家庭に配る（茅ヶ崎市でやっている）
- ・みどりの写真コンテスト
- ・区民にバラの苗を配り、区長のバラを育てる

#### ●保護樹林に対して地域の人に関われるのか？

- ・保護樹林に対して地域の人に関われるのだろうか？
- ・杉並区では、屋敷林協議会という場がある。また、いこいの森に指定されると定期的に開放されて、地域の人が畑のボランティアができる
- ・横浜市には市民の森という制度があって、市民に関わることができる
- ・国立市の古民家にも屋敷林があり、地主が住みながら樹林を保存する。専門家調査により保存する樹木を特定するのだが、その結果開発を回避した事例もある

#### ●どうやったら参加することを知ることができるのか？

- ・月2回の区報（1日号・15日号で色分けして発信を工夫している）  
区報は、対話の区政を目指して、伝え方を意識して発信するようになった！
- ・回覧板
- ・掲示板
- ・インターネット

### 目標②：資本力がある企業が杉並のみどりを守り、先導的にみどりを創り、増やす

#### ●駅や主要道など公共的な空間に必ず木を植える・置く制限をつける

- ・JR駅や敷地内区有地〇㎡につき1本の制限
- ・資本力がある企業が守ることで関わっていく

### ●みどりの世話をする人を育てる＝アドプト制度

- ・商店街は人が住んでいないことが多いため、みどりの世話が大変。地域の人が商店街のみどりを世話できると良い
- ・アドプト制度という、みどりと世話をする人を紐づけるしくみを実施している事例がある

## 目標③：地域のみどりのことに詳しい区民を増やす

みどりのことで詳しい人と地域の人がつながる機会が増えている

### ●区内の園芸家、農家の話を聞くなど

- ・植物の知識を高める講習会など
- ・区内の園芸家のお話を聞く機会があったらいいな
- ・気軽に地元の専門家の話を聞ける～つながりも生まれる

### ●みどりがある＝生きものがある＝当たり前という意識をつくる

- ・みどりがある～昆虫等の虫害、鳥害があることが当たりの意識づくり

## その他：

### ●みどりの占める割合を増やす

- ・みどりが占める面積シェアの推移
- ・みどりの数値目標を見ていく

### ●空地など目的があいまいなみどりに対して、明確な目的をもった緑地として位置付け目標値を定める

- ・管理下にあるみどりの数〇万㎡
- ・公園・緑道・空地など目的が曖昧な既存のみどりを対象に、目的を明確にした緑地として位置づける
- ・区内にヤギ用草地をつくる
- ・お屋敷に木を〇本植えることを義務付ける

# 取組19



目標を達成するための「取組」を深めよう

## みどり

サブテーマ：区内の身近なみどりを守る

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 **区民一人ひとりが / 推しの樹林を持つ (推し樹林48)**

実現方法を 考えよう!



### 目標：

区民一人ひとりが「推しの樹林」を持つ

### 取組タイトル：

推し樹林48：選挙でみどりを選り、私有地を区民がつながって守る

### なぜ杉並区に必要？：

- ・杉並区は7割が民有地のみどりと言われていてその保全が課題となっている。みどりを大切に思う区民はいても、民有地に関わる機会が多くはないという現状もある。
- ・屋敷林など私有のみどりを守るために、区民の思いを保全の力として生かすために、推し活のような視点で区を上げての大きなムーブメントとして周知、保全活動をプログラム化することが必要と考えるため。



## 取組内容（何をする？）：

- **定期的に推し樹林（私有のみどり）に会いに行ける・会えるイベントがある状態をつくる**
  - ・定期的に推し樹林（私有のみどり）を見に行くことができる
  - ・推し樹林を捜すため、区内を散策するツアーなどがある
  - ・地域で住民が参加できるお祭りやイベントを設ける
- **〔募集のステップ〕 区報、HP など で募集～推し樹林を写真で推薦、推すストーリーを大切にす  
る**
  - ・推し樹林の写真を募集→携帯などでポチる
  - ・区報0.5 ページ or 区ホームページに「推し樹木 48」専用ページを設ける
  - ・推しのストーリーを大切にす（昔から大切に思っている、その木を見て頑張っていこうと思った、小さな頃に木のぼりした、戦前からあったなど）
- **〔選挙告示〕 所有者へ推薦があったことの確認やインセンティブの説明、気持ちを大事にした上  
で公開する**
  - ・区（選挙委員会）が所有者に一旦うかがったり確認したりするなどのプロセスが必要かも
  - ・所有者にきちんとインセンティブを伝える
- **〔総選挙・投票のステップ〕 総選挙は大々的に実施。世界中から投票できる**
  - ・10/1 総選挙
  - ・駅の選挙発表
  - ・区民に限らず世界から投票可能
- **選挙のプロセスの中でオープンガーデンを通して私有地と市民がつながる機会をつくる**
  - ・所有者に自慢のみどりを見せてもらうオープンガーデン
- **選定後の樹林所有者のメリットは樹林の維持管理のインセンティブ付与。神7になると写真集  
も発行**
  - ・推木 48 の所有者にインセンティブ
  - ・神7となった、特に重要な推し樹林を選んでいくことで盛り上げていく（写真集の発行など）
  - ・例：管理（剪定等は区負担）・さらに神7は年〇万円・高所作業

グループ 7

目標を達成するための「取組」を深めよう

# みどり

サブテーマ：  
区内の身近なみどりを守る

第4回 杉並区環境区民会議 | 2024.06.08

---

## 目標

資本力がある企業が杉並のみどりを守り、先導的にみどりを創り、増やす。

実現方法を 考えよう！

---

## 取組

タイトル

一定規模以上の企業が良いみどりを創る制度をつくる / 商店街のみどりを地域の力でサポートする

---

取組の内容（何をやる？）

1000㎡以上の保有企業 (30%以上?)

地につぎ植樹する

HPで企業紹介する (PR)

民間企業に企業紹介をする

真面目な企業にもインセンティブがある?

307㎡制度を商店街のみどりに活用する

なぜ杉並区に必要?

みどりの専門家による植樹のノウハウを地域の人に伝える

3000㎡以上3%の保有企業をPR

**目標：**

資本力がある企業が杉並のみどりを守り、先導的にみどりを創り、増やす

**取組タイトル：**

一定規模以上の企業が良いみどりを創る制度をつくる / 商店街のみどりを地域の力でサポートする

**なぜ杉並区に必要？：**

- ・ 駅や、企業の大きな敷地など杉並区の顔になる場所に、豊かで質の高いみどりがあることで、訪れた人にとっても、区民にとってもみどりを大切にしている杉並のイメージが共有される。
- ・ こうした顔となるみどりが、現状十分とは言えないと考えるため。

56



## 取組内容（何をする？）：

### ●1,000㎡以上の土地保有企業は○㎡につき質の高い良い緑化を義務付ける制度をつくる

- ・杉並区内の1,000㎡以上保有 or 使用する企業は○㎡につき植樹 or 守樹をする
- ・30企業くらいか？
- ・プランター緑化でも良い
- ・法律上でも一定規模以上の敷地に対する緑化義務があるので、単なる緑化ではなくその「質」も評価することが大事である。みどりの専門家によって植樹のアドバイスができるなど質の担保をする
- ・大型ショッピングモール等の商業施設では、イベントなどができるなど人が入れるみどりをつくるケースがある
- ・規模の大きな工場などの施設の緑化では人を入れにくい、開放するエリアをつくるケースもある
- ・宅地開発においても緑化の義務があるケースもある(=地域緑地制度)
- ・杉並区では地区計画をかけることで、3,000㎡につき3%の提供が義務づけるケースがある
- ・東京都には生物多様性ガイドラインがある
- ・地域のニーズにも応えられる工夫があることも大事

### ●緑化貢献企業に「みどり割」や企業PRなどのインセンティブを提供する

- ・貢献度が高い企業の商品・サービスの割引を区で負担（みどり割）
- ・バス会社→みどり割 飲食店→割引券
- ・割引分を区が負担できるか？
- ・区はHPで貢献企業の紹介をする（PR）

### ●アドプト制度として商店街のみどりを地域の人が世話をする

- ・小さな商店にも参加を呼びかけて協力（水やりなど）してもらう

## 取組21

グループ  
**7** 目標を達成するための「取組」を深めよう

# みどり

サブテーマ：  
区内の身近なみどりをを守る

第4回 杉並区京橋区民会議 | 2024.06.06

**目標** 地域のみどりのことに詳しい区民を増やし、みどりのことで詳しい人と地域の人がつながる機会を増やす

実現方法を 考えよう!

**取組**  
タイトル **みどり先輩マッチングサービス & みどりめぐりツアー**

取組の内容（何をやる？）

**専門家とみどりめぐりツアー**

今日の農芸と区民の場作り

農芸高校と区民のつながり

何かのきっかけで、何かの知識、何かの経験、何かのつながり

農芸高校の役割に

みどりのめぐりツアーと実践、体験

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

**みどり先輩 → みどりめぐりツアー**

「みどり先輩」の募集、マッチングサービス

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

なぜ杉並区に必要？

地域レベルのみどりを支える

コミュニティづくり

コミュニティづくり

詳しい人と農芸高校のつながり

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

農芸高校の役割に

### 目標：

地域のみどりのことに詳しい区民を増やし、みどりのことで詳しい人と地域の人がつながる機会を増やす

### 取組タイトル：

**みどり先輩マッチングサービス&みどりめぐりツアー**

### なぜ杉並区に必要？：

- ・杉並区には生産緑地も多く残り、農家や園芸関係者、農芸高校など地域の中でみどりに関わる先輩がたくさんいる。
- ・みどりのことについて知りたい、学びたいという区民と、こうした先輩が身近な地域の中でつながることで、みどりのコミュニティづくりやコミュニケーションが生まれることや、地域のみどりの技術、ブランド（野菜などの）を伝承していくことが必要である。

## 取組内容（何をする？）：

### ●区民と東京都立農芸高等学校との交流・学習プログラムをつくる

- ・地元の園芸相談ができる「区のみどり学校」をつくる
- ・区民がみどりについて何がわからないかを農芸高校の生徒と共に知り、何を情報提供すべきかを把握しながら、教育プログラムを開発していく

### ●専門家と歩くみどりめぐりツアーを開催する

- ・みどりめぐりツアーと実践、体験
- ・お宅のみどり、軒先のみどりの良さを専門家に解説アドバイスしてもらうことができる
- ・アドバイスを受けることで、個々の庭の手入れに力が入り、まちのみどりが充実する

### ●地域で気軽に相談できる地元の農家や園芸の専門家（＝みどり先輩）の募集と区民とのマッチングサービスをつくる

- ・気軽に相談できる地元の農家や園芸の専門家による「みどり先輩」と区民とのマッチングの仕組みをつくる
- ・みどり先輩の募集・育成

#### （その他のアイデア）

### ●農芸高校の収穫祭に参加して野菜を食べる

- ・区で育った野菜や果物をたくさん食べる

### ●杉並ブランド野菜をつくる

- ・杉並大根とか
- ・荻窪だとネギ（NEG）

## 8 グループ | みどりを増やす

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

### 目標

---

#### 目標①：公共用地のみどり＋公園のなかのみどりの量を決める

- 空き地・空き家を利用してみどりを増やす
- 知ってもらおう努力（◎2、○1）
  - ・みどりの質をどう捉えるか？
  - ・緑被率・屋敷林サポート認知率
- 公園を増やす手立て⇔不動産価格アップ、実現性
  - ・区民が集う森・公園のみどりを増やす
  - ・区内の公共の公園（緑地）の面積をターゲットに決める
  - ・公園の計画にみどりの面積を加える
- 自然工法にかえる←区ができる？
  - ・区でできる範囲を超えて川のコンクリート率を下げる
  - ・計画河川で川幅を拡げる
- 道路のみどりを増やす
- 森林浴できる・憩い（○1）
  - ・ちょっと歩けばみどりを感じられる

#### 目標②：みどりに詳しい人を増やし、意識を高める体制（○2）

- みどりをもっている人が知識を与える
- 教えてもらいながら手入れ
  - ・みどりサポート隊？シルバーの植木のほか、個人宅を一緒に対応できるメンバーの人数
- 個人の行動変容
  - ・落ち葉にインセンティブ→再生ごみに
  - ・植物のごみ（落ち葉、枝）の回収目標（Kポイント、再生エネルギー）
- 子どものうちからみどりを増やす経験を増やす
  - ・学校の樹木を増やす植樹イベントとか

- ・区民林 etc を他の県の市町村と協力して植林 etc を増やす（人手の少ないところをサポート）

### 目標③：まず現状把握と数値目標

#### ●みどりの量の数値化（◎1、○1）

- ・緑地率？があれば具体的に現状、将来のターゲットを決める（他の区は？）
- ・数値目標を設定したうえで、公共と民間の達成の役割分担をしたい。
- ・緑被率は一番客観的になりそう
- ・緑被率と言われても、実態を掴みづらいかもしれない。  
→緑被率で数値目標を設定するのが適正化？
- ・令和 14 年度までに 25%（区が定める緑被率目標）

#### その他：

#### ●CO2 削減（○1）

- ・ただ緑被率として量を増やすだけでなく、CO2 削減や緑を増やす先の目標設定をできると、みんなも取り組みやすい。

## 取組22

グループ 8	目標を達成するための「取組」を深めよう	みどり	サブテーマ： みどりを増やす	第4回 杉並区気候区民会議   2024.06.08
目標	歩いて10分森林浴できる杉並区			
	客観的な指標に実現方法を考えよう!			
取組 タイトル	質の高いみどりを区民が享受できる。			
取組の内容（何をする？）	・空地・空き家の車道用一帯（遊歩帯） 人が歩けることで安全安心UP		なぜ杉並区に必要？	
	・屋敷地の開放 ← 区のサポート 制度活用		・意外とできそうな気がする	
	・既存公園の植樹林地の適正管理		・心の豊かさを大事にする区	
	・街路樹を増やす + 歩行空間を充実させる。		・住んでいる人が満足/享受できる住宅地中心の杉並区 ↑ 幸福度	

\* 目標と取組タイトルが逆に記載されていたため、入れ替えました。

### 目標：

質の高いみどりを区民が享受できるようにする

### 取組タイトル：

歩いて10分森林浴できる杉並区

### なぜ杉並区に必要？：

- ・意外とできそうな気がする
- ・心の豊かさを大事にする区
- ・住んでいる人が満足/享受できる住宅地中心の杉並区
- ・「歩いて10分」などの客観的な指標をつくることが大事

## 取組内容（何をする？）：

- 地域の課題になっている空き地・空き家の土地を、森林浴できるみどりに転用することで有効活用すると同時に、人が訪れるようにすることで、人の目が増え、地域の安全・安心もアップさせる
  - ・空き地や空き家が問題になっているが、定期借地など、土地を区が買い取らなくても、一定期間森林として有効活用する
  - ・空き家や空き地を森林にし、人が訪れるようにすることで、人の目が増え安全安心度アップに繋げる
- 森林を増やし、みんなが森林の良さを享受する機会を増やすために、すでにある区の屋敷林のサポート制度を活用して、もっと開放する
  - ・区のサポート制度がすでにあるようなので、それをさらに活用
- 既存の公園の樹林地は、手付かずだったり未利用になっている場所を適正に管理することで、人が立ち入り、森林浴のできる緑として利活用できるようにする。
- 公園や屋敷林だけでなく、今ある街路樹の適正管理や今後街路樹を増やすことで歩行空間で森林浴できる場所を充実させる





## 取組内容（何をする？）：

- ガーデニングなどを始めても、手入れの仕方を聞くチャンスがホームセンターで購入したときなど限られてしまっていることが多いので、ちょっと困ったときに園芸の知識を教えてくれる人を増やし、相談に乗ってくれたり、教えてくれる人材を整え、だれもがみどりを増やしやすいサポート体制を整える
  - ・本を読んでもわからない
  - ・メンテナンスを教えてくれる人がいる
  - ・子どものうちから体験できる
  - ・隣接する林・屋敷林・青梅市と協定
  
- みどりを育てる時に、剪定の仕方や維持管理を自分だけではできないので、シルバー人材センターのほか手伝ってくれる人を増やす
  - ・シルバーさんの活用
  
- みどりを増やす後押しをするために、既存制度だけでなく、緑化している住宅に住んでいるとポイントが付与されたり、家主や借主も家賃補助や維持管理費を補助してくれるようなインセンティブ・仕組みをつくる
  - ・個人のみどり応援制度
  - ・Kポイント・お金で還元されるとお得感がある
  - ・新築時、戸建てだけでなくマンションオーナーが得する仕組みがあると良い
  - ・環境に配慮した賃貸マンションの家賃補助、維持費サポートがあると、いろいろな人が対象になる

## 取組24

グループ 8 目標を達成するための「取組」を深めよう

みどり サブテーマ: みどりを増やす

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

**目標** 緑被率目標と現状を知っている人を増やす  
実現方法を 考えよう!

**取組**  
タイトル だれも客観的なみどりの数値目標の存在知らない!!

取組の内容 (何をやる?)

- 緑被率を知っている人を増やす
- 小学校の授業でやる
- スーパーとのコラボPR
- みどりの基本計画の普及
- 区報に(金融紙面)載せる
- 杉並の情勢がフューチャーされる
- 駅の看板にサインを出す
- 区民に伝える

みどりを増やす  
ターゲットとゴールを共有する  
↓  
数値目標をブレイクダウン  
← 杉並区ではまだない

なぜ杉並区に必要? ← 杉並区ではまだない  
認知度が低い。数値化されていない

開発時の ← (住宅地 0%  
商業地 0%  
公共用地 0%)  
基準につなげる

\* 取組タイトルに記載されている内容も「目標」であるため、目標に統合しました。

### 目標：

誰も客観的なみどりの目標数値の存在を知らない人が多い状態から、緑被率目標と現状を知っている人を増やす

### 取組タイトル：

(仮) 緑被率の達成状況を PR し、みどりを増やすことを自分ごと化する

### なぜ杉並区に必要?：

- ・ 緑被率そのものの認知度が低い。まだそうした認知度の調査もされておらず、数値化されていない
- ・ 杉並区ではまだない、ブレイクダウンした数値目標が必要

## 取組内容（何をする？）：

### ●みどりの量の指標すら知らない人がほとんどなので、みどりを増やすターゲットやゴールを共有する一歩として、緑被率や達成状況を周知する

- ・緑被率を知っている人を調べる
- ・みどりの基本計画を読んだことがある人1%
- ・小学校の授業でやる
- ・スーパーやアニメ会社とのコラボでPR
- ・全戸配布の区報に載せる
- ・杉並区の情報がプッシュで送られる仕組み
- ・駅の看板にクイズを出す
- ・区長に話してもらう
- ・生活や趣味関心に近いところで

### ●緑被率を上げるという目標では漠然としてしまい、みんなみどりを増やすことに対して人任せになってしまうので、数値目標をブレイクダウン（具体化）し、土地利用の用途別に設定する

- ・住宅地○%、商業地○%、公共用地○%など土地利用別に設定することで、緑を増やす実効性を高める

### ●数値目標を具体的に定めることで、開発時に事業者や建て主に緑を増やすことを積極的に誘導していく

- ・ターゲットを決めることで、開発時に緑を増やすよう事業者などに誘導していく。

## 9 グループ | 自然（みどり）の力を生かす

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

### 目標

---

#### 目標①：公共のみどりに愛着を持ち、関わる人を増やす

##### ●公共のみどりを個人が自分のものとして手入れできる仕組みがある（◎1、○1）

- ・ ボランティアなどの仕組みづくり、増加

##### ●「みどりの力」は暮らしを豊かにするために、重要な役割を持つ

- ・ 校庭の芝生化による浸透性の向上
- ・ 公園・生産緑地の維持、増加
- ・ 休憩できる
- ・ 心が癒される
- ・ 子どもが遊べる

#### 目標②：緑視率を 30%以上にする（◎1、○2）

- ・ 杉並においては、住宅地として住みやすさが大切
- ・ 住みやすさという視点では、緑被率よりも人の目線での緑視率が大切
- ・ 現状 21%、シンガポールは 50%
- ・ 緑視率を可視化できると良い
- ・ 住みやすさのシンボルとして、緑視率を重視する

#### その他の目標・意見：

##### ●環境意識を都内トップにする（◎1、○1）

- ・ 環境意識調査の結果を公表する
- ・ 教育が大事、総合の授業など義務教育に盛り込む

##### ●杉並区が取組が発信されていることが大切（◎1）

- ・ 一番涼しい区である、などの情報が発信されている

##### ●各家庭で雨庭を作り、増やす（○1）

- ・ 各家庭でできるレベルのものを普及する

##### ●自然の力で環境負荷軽減する

- ・ 自然の力をエネルギーに転換する

- ・落ち葉を堆肥にするなど

●環境にやさしい家への補助申請数を増やす

●指標は生活に寄り添うわかりやすいものにする（○2）

●浸水しにくさのランキングを高くする→防災力とセットで考える

- ・浸透性の高さなどはわかりにくい
- ・浸透性が高いと浸水しにくい
- ・浸水しにくさをランキング化するなど、防災と絡めるとわかりやすい

●杉並の環境の取組のシンボルとなる公園をつくる（○1）

- ・杉並区のシンボルとなる自然公園をつくる
- ・雨庭の設置や地質など、取組のモデルになるものを盛り込む
- ・シンボルとして、環境の良さが発信されることで、住みたいと思える
- ・土地をどこでどう使うか考える必要がある

●生産緑地を増やす

- ・生産緑地をなくさない、増やす
- ・相続問題がある

●屋敷林を無くさない・増やす

- ・五感で感じる
- ・癒される
- ・税の問題がある

●多様性指数を下げない







## 取組内容（何をする？）：

- 区民が公共のみどりに関われることを区が支援する「協働」の仕組みづくり
- 公共施設の建て替えのタイミングなども活用し、公共のみどりを利用したくなる環境を整備する
  - ・公共施設建て替えやリニューアルのタイミングでハードを整える
  - ・座れる場所や屋根の整備
  - ・雨庭の設置
- 公共のみどりを区民の活動の場として提供する
- 活動に対する金銭的な支援をする
- 学校の校庭は敷地規模としては大きな公共のみどりであるため、学校をハブとした緑化を推進する
  - ・例えば学校をハブとして地域単位で緑化を促進するなど
  - ・校庭は敷地規模的に大きな公共のみどり
  - ・学校単位の活動支援によるコミュニティ創出

## （その他に議論した取組内容）

- 緑化に関する教育・啓発を制度化する
- みどりの癒しスポットやイベントなどを区民が発信したくなる仕組みをつくる
  - ・区民からの情報発信を強化する
  - ・みどりの癒しスポットやイベントを、SNSで発信する
- 植樹、みどりをテーマにしたフリーマーケット、区民同士で教える機会など、みどりを軸にした多様なイベントを開催する
  - ・多様な世代が参加できる杉並ならではの仕掛けをつくる
  - ・植樹、みどりをテーマにしたフリマなどの自然を生かしたイベント
  - ・区民が区民に対して教えるような仕組み

# 取組26

グループ 9 目標を達成するための「取組」を深めよう！ **みどり** サブテーマ：自然（みどり）の力を生かす 第4回 杉並区環境区民会議 | 2024.06.08

**目標** 住みやすさのシンボルとして、**緑視率を30%に!!**

緑化率 緑化の促進 緑化の促進 緑化の促進

実現方法を 考えよう!

**取組** **みんなで考え、つくり、関われるみどりを増やす協働の仕組みづくり**

取組の内容（何をやる？）

なぜ杉並区に必要？

**目標：**

住みやすさのシンボルとして（目に見えるみどりを図る）緑視率を30%にする

**取組タイトル：**

みんなで考え、つくり、関われるみどりを増やす、官民協働の仕組みをつくる

**なぜ杉並区に必要？：**

- ・杉並＝生活する場所のイメージであるので、過ごす時間を豊かにするためのみどりが大切
- ・緑被率よりも目に見えるみどりとして、緑視率に着目する

**取組内容（何をやる？）：**

●街路のみどりデザインへの区民参加の仕組みをつくる

- ・道路、街路デザインへの区民参加ができる場をつくる
- ・グリーンデザイン賞などを創設し、表彰する

- ・街路樹等の街路デザインができるエリアを区が公表、オープンにする
- ・人通りが多い場所にみどりを増やす・街路デザインを実現、またメンテナンスなどは緑化推進ファンドが金銭負担する

●区民や企業からの出資で緑化を推進するためのファンドをつくり、住宅やオフィスのみどりを増やす活動を助成する

- ・緑化促進に特化した寄付制度をつくる
- ・壁面などに緑を増やす活動を助成する（住宅+オフィス内まで）

●緑のカーテンを増やす

（その他に議論した取組内容）

●緑化に関する指標を周知する

- ・緑化促進の指標

●入学・卒業時に記念樹を植える

## ■交通

# 10 グループ | 自動車利用の低減

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

## 目標

---

### 目標①：

#### ●新しい配送システムを整えたり商用車が効率的に移動できるようにする（◎4、○1）

- ・空中輸送特区
- ・配送の効率化
- ・杉並区は商用車を減らすと効果がある

#### ●荷物の再配達をなくす

- ・家への配送をなくす。トラックの交通量を減少させる

#### ●EV車を使いやすくして、より利用できるようにする

- ・杉並区の車を100%電気自動車に！
- ・EV車を買いやすくする

### 目標②：

#### ●南北移動を充実する（◎1、○1）

#### ●車を減らして渋滞をなくす（○1）

- ・交通渋滞をなくす
- ・車の数を減らす
- ・区内の幹線道路の渋滞をゼロにする（いつでもすいすい）
- ・走っている車の数を減らす

#### ●自転車を安全に乗ることができる

- ・道路上で自動車と自転車が絶対に分かれて走行できるようにする
- ・人や自転車が安全に通行できる道路にする
- ・自転車専用道路があちこちに
- ・電動自転車を増やす

●グリーンモビリティを使えるようにする

- ・車に代わる毎日の足となるグリーンモビリティを増やす

●公共交通を増便するなどして、乗りやすくする

- ・すぎ丸のようなバスを増やす
- ・本数はたくさんあると良い
- ・公共交通の運賃が安い

●LRT（ライトレールトランジット）を使えるようにする

- ・都電のようなものの復活

目標③：

●自動車以外の交通手段を使いやすくして、車に乗る機会を減らす（○4）

- ・車に乗る機会を減らす
- ・自転車での移動はすごい楽な道路・駐輪場がある杉並区

●車に乗らなくても良い仕組みを整える

- ・車に乗らなくてよい仕組みをつくる

●時間により自家用車が通ることのできる道路を変える

- ・時間帯で車の通れない道をつくる
- ・バス専用の道路を設けて自家用車が通行できないようにしてバスが定時運行できるようにする

# 取組27

グループ  
10 目標を達成するための「取組」を深めよう

## 交通

サブテーマ：  
自動車利用の低減

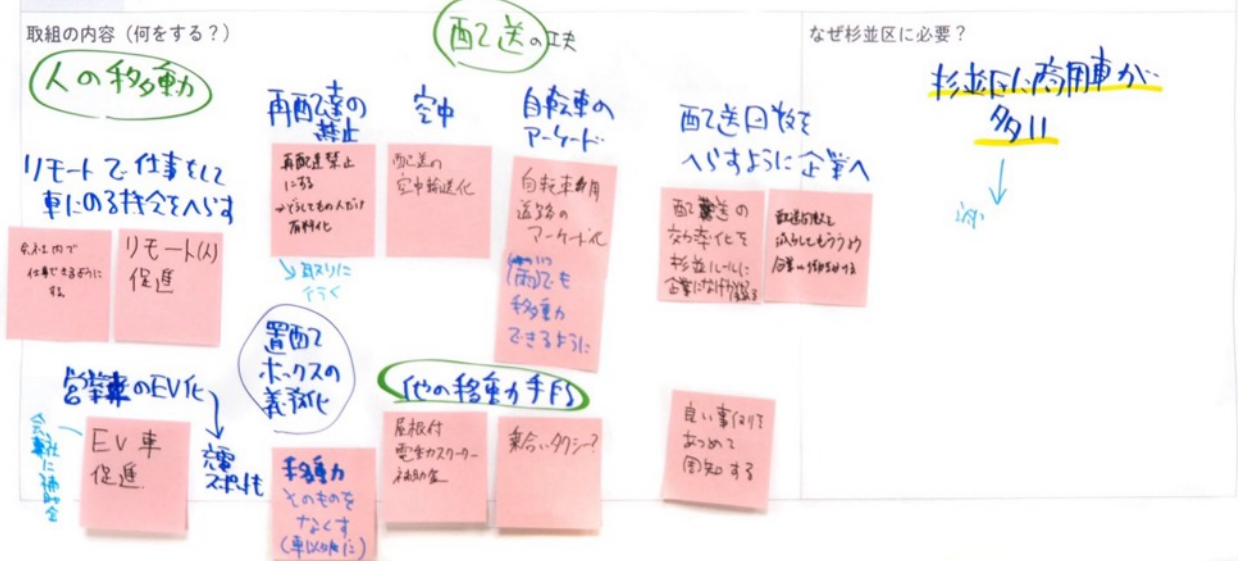
第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

### 目標 商用車の移動を効率的にする

実現方法を 考えよう!

#### 取組 タイトル 商用車から商用「X」に!

取組の内容 (何をする?)



目標：

(配達や業務で使う) 商用車の移動を効率的にする

取組タイトル：

(仕事で使う自動車の移動を減らして) 商用「車」から商用「X」にする

なぜ杉並区に必要? :

- ・杉並区の交通についての統計データでは商用車の占める割合が高いため、商用車を減らすと効果が高い

取組内容 (何をする?) :

- 配達のための自動車を減らすために、置き配ボックスの義務化や再配達の有料化などの制度や

### **しくみを導入し、荷物の再配達を減らす**

- ・再配達禁止にする。どうしても必要な人だけ有料化
- ・取りに行ける仕組みがあると良い
- ・置き配ボックスの義務化

### **●配送を効率化し、配送車の移動を減らすように企業へ働きかけ、促すしくみをつくる**

- ・配送を効率化する杉並ルールを企業になげかけて、褒める仕組みをつくる
- ・配達回数を減らしてもらうよう企業に働きかける

### **●リモートでの仕事を促進することで自動車に乗る必要性を減らす**

- ・会社内で仕事できるようにする
- ・リモート（人）促進

### **●空中輸送など自動車以外の新しい配送システムを使えるようにする**

- ・配送の空中輸送化

### **●営業車のEV化を進め、充電スポットの充実などEV車が使しやすい環境を整える**

- ・会社に補助金を出すなどしてEV車促進
- ・EV車の充電スポットを充実する

### **●電動スクーター、乗合タクシー、雨天時も自転車に乗れる環境の整備など、自動車以外の移動手段を使いやすくして自動車での移動を減らす**

- ・屋根付き電動スクーター補助金
- ・乗合いタクシー
- ・自転車用道路のアーケード化し、雨の時などいつでも移動できるようにする
- ・自動車での移動をなくす

### **●他地区の良い事例を集めて、企業が見習えるようにする**

- ・良い事例を集めて周知する



## 取組28

グループ  
10

目標を達成するための  
「取組」を深めよう

交通

サブテーマ：  
自動車利用の低減

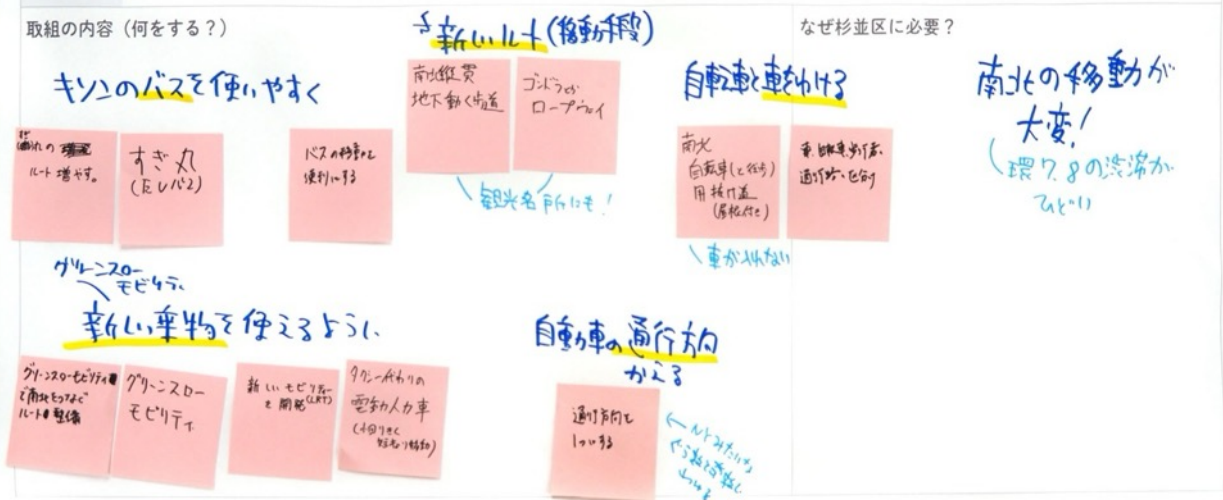
第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 乗用車以外で区内を南北移動しやすくする

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル 区内の移動を快適に！交通手段をふやして車を減らす

取組の内容（何をする？）



### 目標：

乗用車以外の交通手段で、杉並区内を南北に移動しやすくする

### 取組タイトル：

区内の移動を快適に！交通手段を増やして車を減らす

### なぜ杉並区に必要？：

- ・環七や環八の渋滞がひどく、杉並区内の南北の移動が大変である

### 取組内容（何をする？）：

- すぎ丸（EV版）のルートを増やすなど、既存のバスを使いやすいようにして南北に移動できるようにする
  - ・EVバスであるすぎ丸のルートを増やす

- ・バスの移動を便利にする

●**グリーンスローモビリティなどの新しい乗り物を使えるようにする**

- ・グリーンスローモビリティで南北をつなぐルートの整備
- ・新しいモビリティ（LRT）の開発
- ・小回りが効く短距離移動手段となるタクシー代わりの電動人力車

●**自動車と自転車を分離して、自転車が優先的に南北に移動しやすい環境を整える**

- ・南北に自転車（と徒歩）用の抜け道（屋根付きで車が入れない道）を整備する
- ・自動車、自転車、歩行者ごとに通行する道路を分けする

●**道路の通行方向を変えて一方通行の道を活用することで、自動車を南北に移動しやすくする**

- ・通行方向を1つにする
- ・ニューヨークのように偶数と奇数で通行方向を分ける

●**動く歩道、ゴンドラ、ロープウェイなど、観光名所にもなるような全く新しい南北の移動手段を整備する**

- ・南北を縦横する地下の動く歩道
- ・ゴンドラやロープウェイ

## 取組29

グループ  
**10**

目標を達成するための  
「取組」を深めよう

# 交通

サブテーマ：  
自動車利用の低減

第4回 杉並区気候区民会議 | 2024.06.08

目標 ~~自動車~~ 車に乗る機会を減らす

実現方法を 考えよう!

**取組** 車を使わないメリットをふやす

タイトル

取組の内容 (何をする?)

車を使わないメリット

地域限定免許(仮)

車はなぜ使った?

歩くとポイントがたまる

歩くポイントがたまる

今は高層者のせいで

ネットスペースを活用して車を使わない方が楽になる

カーシェアレンタカーが使いやすくなる

自転車に補助金

車を使うと不便

歩行者天国

車に乗る人にストレスがある

なぜ杉並区に必要?

歩行者が安心して移動できる (EV車は気づかない時がある)

自転車が使いやすい地形(坂)

自転車の走りやすくなる

出庫時: 車を返さず、車の方が使い勝手が良い

ノーカーシェア(平日専用)

歩行者

\* 目標について：議論の内容をもとに、具体的な目標を追記しました。

### 目標：

自動車を使わないことによるメリットを増やし、自動車を使いたくする

### 取組タイトル：

車を使わないメリットを増やす

### なぜ杉並区に必要？：

- ・歩行者が安心して移動できるようにする。EV車は気づかない時がある
- ・歩行者や自転車が使いやすい平らな地形

### 取組内容（何をする？）：

- 東京では使えない地域（地方）限定の免許にしたり、免許を返納すると住民税が安くなるなど、

### **お得になる仕組みをつくる**

- ・免許を返納するとめっちゃいいことある
- ・免許を返納すると住民税が半分になる
- ・東京都区内では自動車に乗れないが、地方では使えるようにする必要がある

### **●個人で乗用車を使って買い物するより、効率的に配送するネットスーパーを利用したほうが、自動車移動が少なくなるようにする**

- ・ネットスーパーを活用して車を使わないようにする
- ・ネットスーパーの配送車が効率良く回ることによって、個人が移動するよりも自動車が少なくなる

### **●シェアする自動車を使いやすくする**

- ・カーシェアやレンタカーが使いやすい

### **●自動車を使うと不便になるように、自動車が通行しにくい道路を増やす**

- ・歩行者天国を増やす
- ・他の区とも連携しながら、平日朝にノーカータイムを設定し、出勤時に自動車が抜け道できないようにする
- ・車を使う人にストレスを与える

### **●歩くとポイントがもらえる仕組みをつくる**

- ・杉並区を歩くとポイントがもらえる。
- ・現在の長寿応援ポイントは60歳以上なので、全員が利用できるようにする

### **●自転車の購入に補助金を出す**

- ・自転車に補助金

# 11 グループ | 徒歩・自転車の利用促進

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

## 目標

---

### 目標①：歩いて楽しく快適な環境を整える

#### ●具体的な歩数目標や自転車の利用で区民の健康をアップする

- ・徒歩 10,000 歩／日、自転車 10-15 分／日の区民平均を目指す
- ・たくさん歩き、自転車に乗って、健康寿命の長い区に
- ・ウォーキングラリー（デジタル）
- ・杉並区民の自転車利用は 9.8 分が平均で 23 区でトップ
- ・杉並区内の自転車保有台数は 37 万台。1 世帯あたり 1.09 台
- ・杉並区民の 59%が 1 日 7,000 歩以上歩く（\*確認中）

#### ●ウォーターサーバーの設置などで歩きやすくする

- ・歩道・自転車ロードにウォーターサーバーを設置する。歩く人、自転車を使う人が増えるのでは？

#### ●木陰がある道を整備する

- ・木陰がある道を整備する。自転車と徒歩の暑さ対策

#### ●エピソード看板などがあり、歩いて楽しい、快適な道にする

- ・地域ごとのエピソード看板を見て楽しむ道（徒歩）

#### ●カフェや休める公園がある

- ・おしゃれなカフェや休みたくなる公園などが増えてほしい。歩きたくなる。歩いて楽しい

#### ●公園や歩道の樹木を増やす

- ・公園・歩道の樹木を 110~120%くらい増やす（種類も）

### 目標②：自転車を快適に利用できる環境を整える

#### ●安全な自転車専用レーンを増やす

- ・全ての大通りに自転車専用レーンをつくる
- ・自転車専用レーンの設置増加
- ・段差のない自転車ロードをつくる

#### ●駐輪場の利用状況を可視化する

- ・駐輪場の利用状況の可視化

●皆が守りたくなるルールの仕組み化

- ・皆が守りたくなるルールの仕組み化
- ・コロナ禍でできたレジ前の待つ場所のマークなど、ナッジ理論の活用

取組30

グループ II

目標を達成するための「取組」を深めよう

## 交通

サブテーマ：  
徒歩・自転車の利用

第4回 杉並区保健委員会 | 2024.06.08

**目標** 歩いて楽しい環境をつくることにより、健康寿命をのばす!  
（1日 7,000歩以上歩く区民 59% → 70% に）

実現方法を 考えよう!

**取組** 1日7,000歩以上歩く区民を59%から70%増やしていく

取組の内容（何をやる？）

電線地中化で歩きやすく  
電柱を地中に

歩行者天国  
ポコ天

歩きやすい環境を整える  
木陰や公園など

涼しい気持ち  
よい木陰を増やす！  
日傘いざ!!

休憩する  
公園施設を増やす

なぜ杉並区に必要？

- ・現状、非常に歩く歩者の区民であるが、日本1を目指していく大切!
- ・歩行者天国は買物にも便利で杉並区の特長をも活かす
- ・健康文化的な区民 → 区民の健康意識を高める。

\* 目標と取組タイトルが逆に記載されていたため、入れ替えました。

目標：

1日に7,000歩以上歩く区民の割合を59%から70%に増やす

取組タイトル：

歩いて楽しく快適な環境を整える

なぜ杉並区に必要？：

- ・現状、区民の59%が1日7,000歩以上と非常に歩いている（\*確認中）が、日本一を目指してい

- くことが大切！健康寿命を延ばすことにもつながる
- ・歩行者天国は買い物にも便利で杉並区の経済にも寄与する
- ・健康で文化的な区民というのは、区のイメージアップにつながる

## 取組内容（何をする？）：

### ●知識も増やせるウォーキングラリーやスタンプラリーなどをやる

- ・健康×文化
- ・アニメや地域の歴史とコラボして、知識も増やせるウォーキングラリーやスタンプラリー
- ・既にある「すぎなみ景観ある区マップ」も活用しよう

### ●木陰や公園など、涼しく休みながら歩ける環境を整える

- ・涼しく歩けるように木陰を増やす！日傘いらず！
- ・休憩する公園・施設を増やす

### ●ウォーキングでポイントがたまるアプリを活用する

- ・Miles というアプリや Maas を活用する

### ●歩行者天国をやる

- ・ホコ天

### ●電線地中化で歩きやすくする

- ・電線を地下に





## 取組内容（何をする？）：

### ●シェアサイクルを利用したことがない人を減らす

- ・登録のハードルを下げる（Suica だけで利用できるようになると良い）
- ・シェアサイクル区内利用の区民割引を
- ・ハローサイクリング、LUUP、ドコモバイクは 500 か所くらいポートがある
- ・ドコモバイクは 2 年間で 2.7 倍の利用増になっている

### ●MaaS をポイ活につなげる

- ・MaaS を活用してポイ活につなげる

### ●車通勤を自転車通勤に切り替えた社員への通勤費を優遇するなど、自転車利用を促す企業の取組を応援する

- ・車通勤を自転車通勤に切り替えた社員への通勤費を優遇する
- ・ヘルメットの支給

### ●時間帯やレーンによっての速度規制を導入する

- ・時間帯やレーンごとに車の速度規制をする

### ●自転車で気持ちよく走れるルールを徹底する

- ・左側走行表示など

### ●とくに大きな通りなどは自転車専用レーンを増やし、段差を無くす、電線の地中化を進めるなどの整備をする

- ・大通りに専用レーン
- ・自転車専用レーンを増やす
- ・自動車に妨げられない自転車専用レーンを
- ・段差のない自転車専用レーンを
- ・電線を地下に

### ●駐輪場の数を増やす・利用状況をデジタルで可視化

- ・駐輪場の数を増やす

### ●沿道のみどりを増やし、日陰で走行できる環境をつくる

- ・みどりを増やし、木陰を走行できる道を増やす
- ・日焼け対策がいない道を目指す・沿道の樹木の種類と量を充実させる

### ●ウォーターサーバーをレーンに設置し走行環境を整える

- ・歩道や自転車レーンにウォーターサーバーを

### ●区から電動アシスト自転車の補助金を

# 12 グループ | 人と多様なモビリティの共生

凡例 | ●意見のポイント | ・付箋の言葉（感想・意見） | ◎○グループ内のシール投票数

## 目標

---

### 目標設定の視点

- ・ライフサイクルを通じた脱炭素を実現する目標設定としたい
- ・デジタル化で可視化、使いやすさの向上
- ・バリアフリーの視点も大事

### 目標①：

#### ●南北も移動しやすい交通ネットワークづくり（◎3、○2）

- ・杉並区としては南北の交通の整備が必須
- ・南北の交通を便利にする。ライトレール？環八沿いに地下鉄？
- ・40年前から60kmをつなぐ2兆円規模のエイトライナーとメトロセブンの計画がある
- ・地下鉄は公共の場でないとつくりにくい
- ・環八・環七にLRTをつくれれば良いのでは
- ・宇都宮ライトレールは高齢者に評判が良い

#### ●公共交通の充実

- ・すぎ丸路線数の倍増
- ・現在は3路線。現在は道が狭くて広げる予定はないが、36人乗り
- ・タクシーとバスの間のようなデマンド型に転換中
- ・その結果自動車を使うことを我慢しなくても

### 目標②：

#### ●駅前周辺の整備（自転車、徒歩）（◎2、○3）

- ・駅はモビリティの接点。駅をよくする
- ・主要駅前のアーケードか、歩きやすい駅前づくり
- ・うごく歩道で歩きやすくする

#### ●自転車を便利にする（○2）

- ・駐輪場の整備を進め、自転車の使い勝手をよくする
- ・自転車置き場を増やす
- ・自転車専用レーンが多い区 No.1

- ・自転車や徒歩での移動をよりしやすくする

### ●モビリティの結節点としての駅の活用

- ・パーソナルな交通手段をシェアする

### 目標③：

#### ●歩きたくなる・歩こうとなるまちづくり（○3）

- ・区民が最もたくさん歩く区
- ・歩きたくなるまち
- ・休憩できるところがある

### その他：

#### ●子どもが多くいるところを安全にする

- ・団地や学校周辺道路の速度の取り締まりが普及している

## 取組32

グループ  
12

目標を達成するための  
「取組」を深めよう

交通

サブテーマ：  
人と多様なモビリティの共生

第4回 杉並区京橋区民会議 | 2024.06.08

目標 **南北も移動しやすい交通ネットワークづくり**

実現方法を 考えよう!

取組 タイトル **東西の移動だけでなく南北移動も省エネで**

取組の内容（何をする？）

南北を結ぶ  
ライトレール(LRT)  
を作る  
(理ハレ作、トビワ)

理ハレ作への  
地下鉄

南北をつなぐ  
LRT、地下鉄  
の早期開通

南北を結ぶ地下鉄  
やバス路線もつな

高野川新川は  
路線の東へ

南北を  
公共交通で結ぶ  
(LRT/地下鉄など)  
バスBRT?

すぎ丸の  
増設

中央線沿線の  
西武線沿線の  
コネクティブ  
路線

すぎ丸の  
EV化

増設  
す丸増設  
+運行状況  
改善  
EV化  
スマート

すぎ丸の  
パワーアップ  
(増設・路線増・EV化・デジタル  
活用)

なぜ杉並区に必要？

すでに、イトライナー、メトロセブンなどの計画がある

すぎ丸などは便利

すぎ丸のEV化はまだ1台

目標：

南北も移動しやすい交通ネットワークをつくる

取組タイトル：

東西の移動だけでなく南北移動も省エネで

なぜ杉並区に必要？：

- ・すでにイトライナー・メトロセブンなどの計画がある
- ・すぎ丸などは便利だがEV化はまだ1台しかないため

取組内容（何をする？）：

- 定時性を確保できる南北を公共交通で結ぶことにより公共交通の利用を促し、環境負荷を減らす（LRT/地下鉄/BRTなど）

- ・南北を結ぶライトレールを作る（環八に作ってはどうか）
- ・南北をつなぐ LRT、地下鉄、バスの早期開通
- ・環八直下に地下鉄
- ・高井戸で新たな路線の乗り入れ

●コミュニティバス「すぎ丸」をパワーアップし、交通ネットワークを強化することにより、環境負荷の少ない公共交通への転換を促す

- ・EV化
- ・中央線沿線から西武線沿線までのコミュニティバス
- ・増便・路線増
- ・運行状況がわかるスマホアプリ



# 取組33

グループ12 目標を達成するための「取組」を深めよう

## 交通

サブテーマ：人と多様なモビリティの共生

第4回 杉並区次期区民会議 | 2024.06.08

### 目標 モビリティの結節点としての駅の活用

駅を結節点から買う・憩う・遊ぶ・集う・学ぶに場へ...  
実現方法を 考えよう!

### 取組 タイトル 駅を人にやさしく付加価値の高い場に

取組の内容 (何をやる?)

人が集まる仕組みにする

駅の周辺に商店  
施設をいもつから  
回遊性で  
集った人が  
いそよそいに来る

ニーズと  
まちのあり方  
とも  
総合的に  
考えて

みんなが使いやすい/使いたくなる  
駅を乗り換えの場にする

道路整備・駅前  
公園整備の増設  
駅前広場の整備  
駅前広場の整備  
駅前広場の整備

歩きやすいロード・サービス

駅周辺に  
歩道  
設置

人に自転車の  
共有  
駅前自転車  
共有

動く歩道の  
設置

駅に  
自転車  
共有の場

「パークド」の  
設置

異なる  
モビリティの  
乗り換えの  
場を  
しやすく  
向上

異なる  
モビリティの  
乗り換えの  
場を  
しやすく  
向上

なぜ杉並区に必要?

・今は駅によってバラつきがある  
・駅によって役割の違いがありそう  
・現在は乗り換えがしにくいことも

杉並には  
駅が多い!

#### 目標：

モビリティの結節点としての駅を活用し、  
駅を単なる結節点から買う・憩う・遊ぶ・集う・学ぶ場にする

#### 取組タイトル：

駅を人にやさしく付加価値の高い場にする

#### なぜ杉並区に必要？：

- ・今は駅によってバラつきがある
- ・駅によって役割の違いがありそう (杉並には駅が多い?)
- ・現在は乗り換えがしにくいことも



## 取組内容（何をする？）：

### ●駅に文化施設や商業施設などを配置して便利にすることにより、公共交通の利用促進と維持を図る

- ・駅の周辺に商業施設などをつくる
- ・図書館で借りた本が返せるようにする

### ●乗り換えやすくするため、異なるモビリティの乗り換え時間の調整の他、バスロケの情報や待ち合わせ時間の情報入手を容易にする

- ・バス停が便利な場所にある
- ・バスと電車の待ち合わせ（乗り換えの接続時間を調整する）・統合された交通関連情報の提供をする

### ●ニーズとまちのあり方とを総合的に考えてみんなが使いやすい／使いたくなる駐輪場にする

- ・違法駐輪の厳罰化と駅前公共駐輪場の増設
- ・駐輪場の整備 駅から近からず遠からず
- ・駅の南北に平等に駐輪場を作る

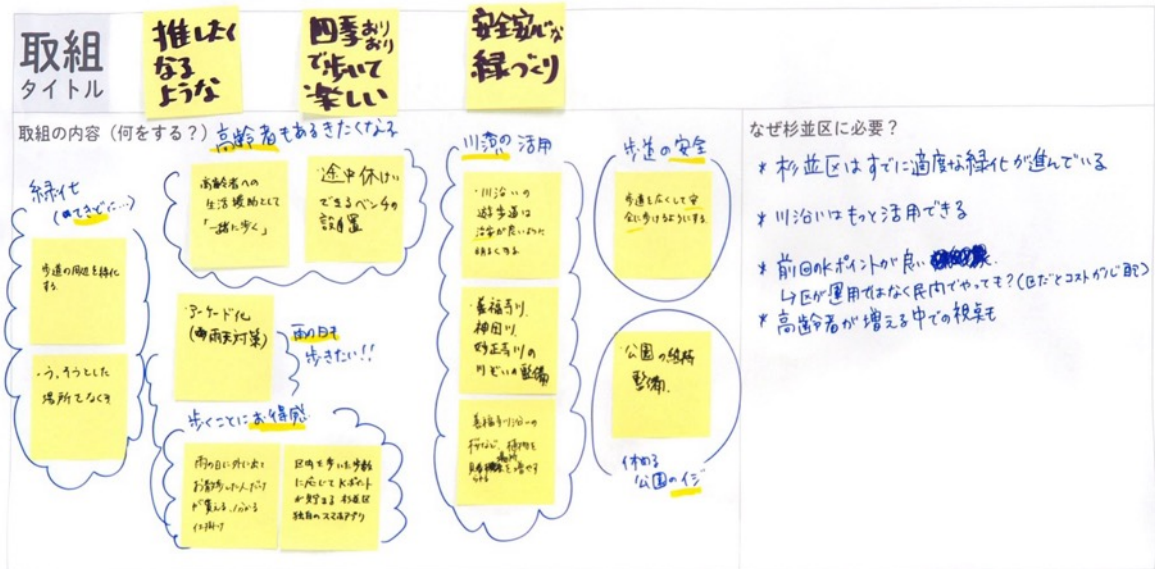
### ●人が多く集まる駅周辺を天候に左右されず歩きやすくするためのハード整備をする

- ・動く歩道の設置
- ・人と自転車の共存
- ・駅前のアーケード化
- ・駅に駐車場の併設

# 取組34

## 目標 “歩きたくなる”まちづくり

実現方法を 考えよう!



### 目標:

歩きたくなるまちをつくる

### 取組タイトル:

推したくなるような四季折々で歩いて楽しい安全安心な緑をつくる

### なぜ杉並区に必要?:

- ・杉並区はすでに適度な緑化が進んでいる
- ・川沿いはもっと活用できる
- ・前回の K ポイントが良い→区が運用ではなく民間でやっても? (区だとコストが心配)
- ・高齢者が増える中での視点も

### 取組内容 (何を?):

- 歩道周辺を管理された適度な緑化を進めることにより、歩きたくなる歩道にする。
  - ・歩道の周辺を緑化する

- ・鬱蒼とした場所をなくす

●一緒に歩いたり、ベンチを設置したりするなど、高齢者も歩きたくなるきっかけをつくる

- ・高齢者への生活援助として「一緒に歩く」
- ・途中休憩できるベンチの設置

●歩くことにお得感を感じてもらい、更に雨の日も歩きたくなるようなお得をつくる

- ・アーケード化
- ・雨の日にお散歩した人だけがもらえたり分かたりする仕掛け
- ・区内を歩いた歩数に応じてKポイントが貯まる杉並区独自のスマホアプリ

●川沿いを活用して、歩きたくなるみちにする

- ・川沿いの遊歩道は治安が良いように明るくする
- ・善福寺川、神田川、妙正寺川の川沿い整備
- ・善福寺川沿いの桜など、植物を見られる場所を増やす

●歩道を安心・安全にすることにより、徒歩へのハードルを下げる

- ・歩道を広くして安全に歩けるようにする

●歩行者が気軽に休める公園などの公共空間を維持・整備することにより、徒歩での移動を促す